

2023年度『学生調査』 (在学生対象)

資料集

全学版・3学部共通項目

調査実施日：2023年4月5日～2023年5月24日

調査回答者：2・3年次生430名（2023年度在籍者）

目次

- 0. 調査概要と回収率 p.1
- 1. 学びの達成度（国際学部） . . . p.2
- 2. 学びの達成度（情報科学部） . . p.5
- 3. 学びの達成度（芸術学部） . . . p.10
- 4. 大学生活全般 p.15
- 5. 学生生活 p.18
- 6. 就職／キャリア p.22

調査概要と回収率

本資料は、2023年度「学生調査」(在学生対象)の資料集である。調査概要と回収率を以下に記し、その結果としての図表を次頁より載せている。

2023年度「学生調査」(在学生対象)の概要

調査対象者

広島市立大学2・3年次生(調査時点) : **430名(回収率: 48.5%)**

学籍番号把握状況

学籍番号把握学部(3学部) : 国際学部、情報科学部、芸術学部

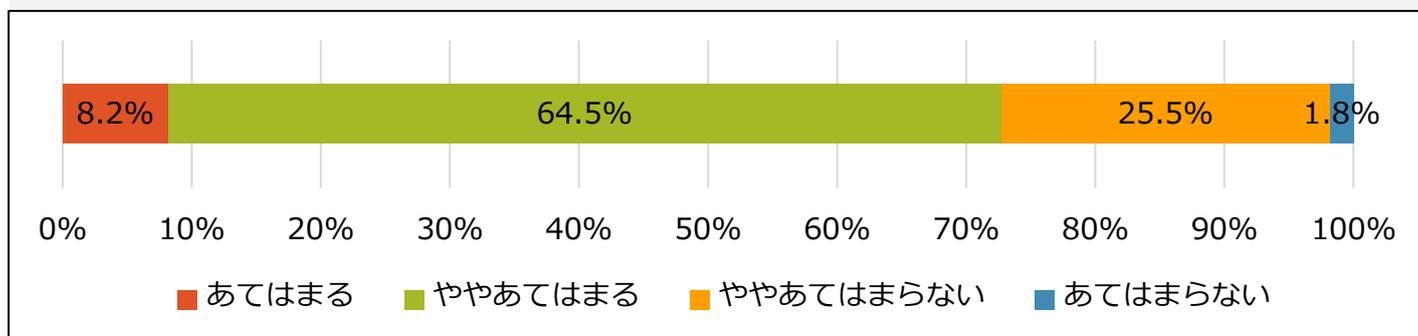
表 2023年度「学生調査」(在学生対象)の回収率

	回答者	在籍者総計	回収率
1 国際学部	122	218	56.0%
2 情報科学部	237	502	47.2%
情報工学科	56	142	39.4%
知能工学科	75	135	55.6%
システム工学科	67	135	49.6%
医用情報科学科	39	90	43.3%
3 芸術学部	71	166	42.8%
美術学科	34	85	40.0%
デザイン工芸学科	37	81	45.7%
合計	430	886	48.5%

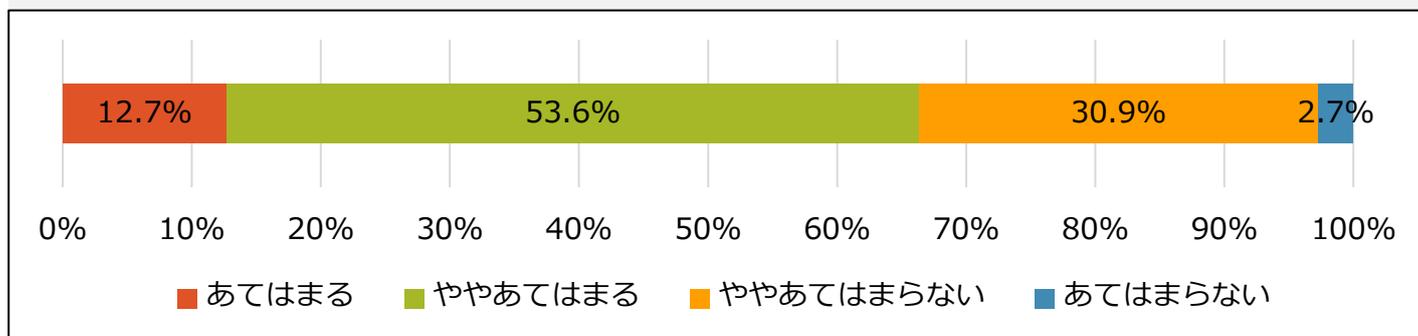
学びの達成度 (国際学部)

1) 以下の項目は4年間の学びを通じて皆さんが卒業時まで身に付ける能力を表したものです。
現時点で、皆さんがどの程度身につけているかを自己評価してください。

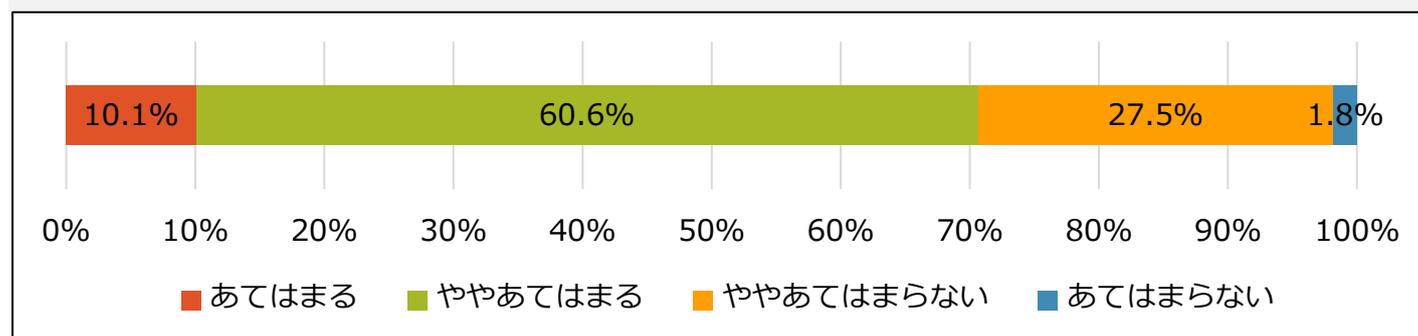
1-1) 人文・社会科学の知見や理論についての系統的な知識を身に付けている。(N=110)



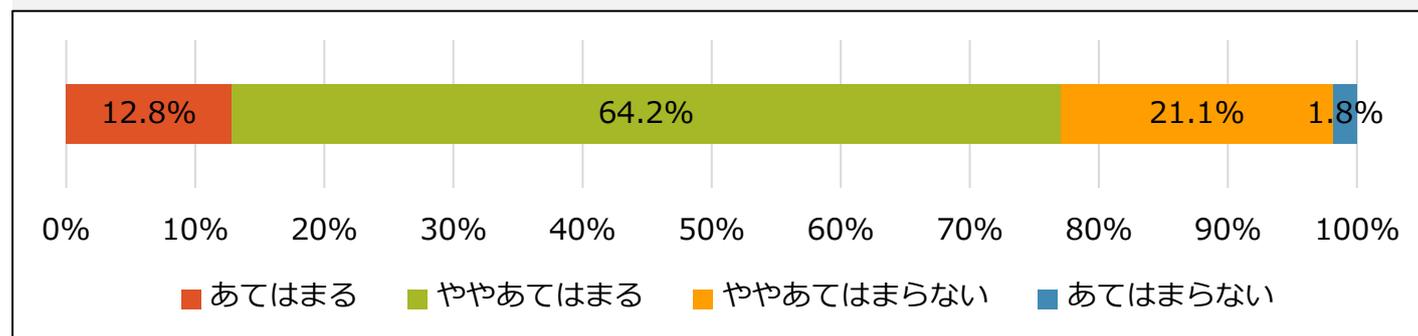
1-2) 人文・社会科学の分野をまたいで学際的に探求する技能を身に付けている。(N=110)



1-3) 人文・社会科学のさまざまな分野に関する知識や理論を基に社会の諸問題を探求することができる。(N=109)

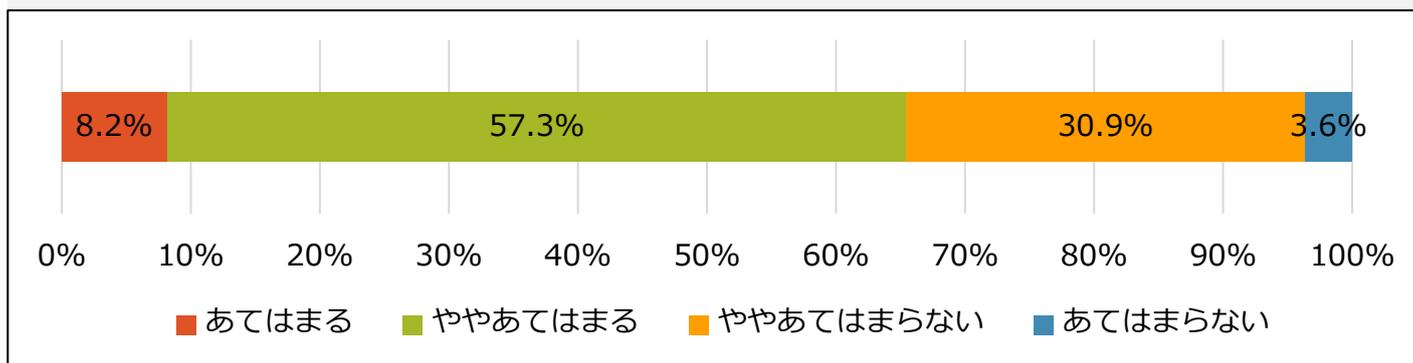


1-4) 根拠に基づいて論理的に考え判断することができる。(N=109)

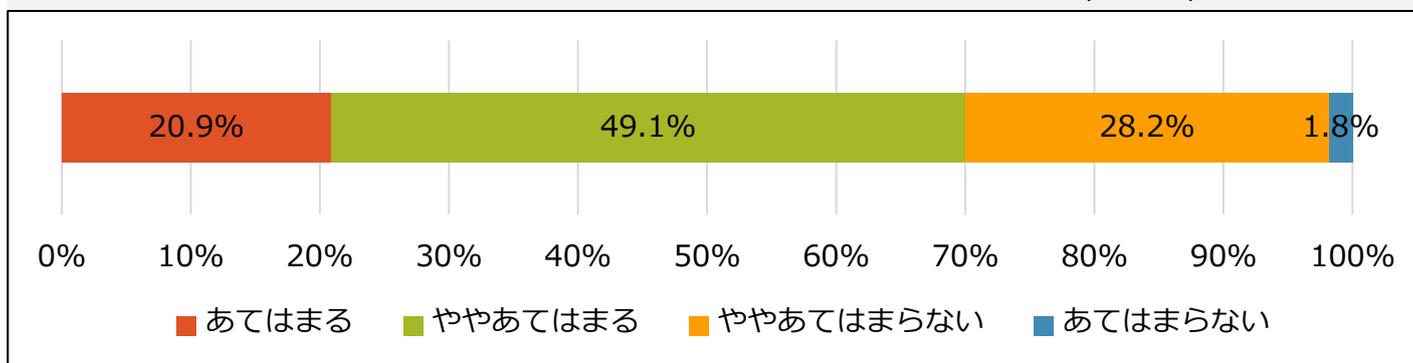


学びの達成度 (国際学部)

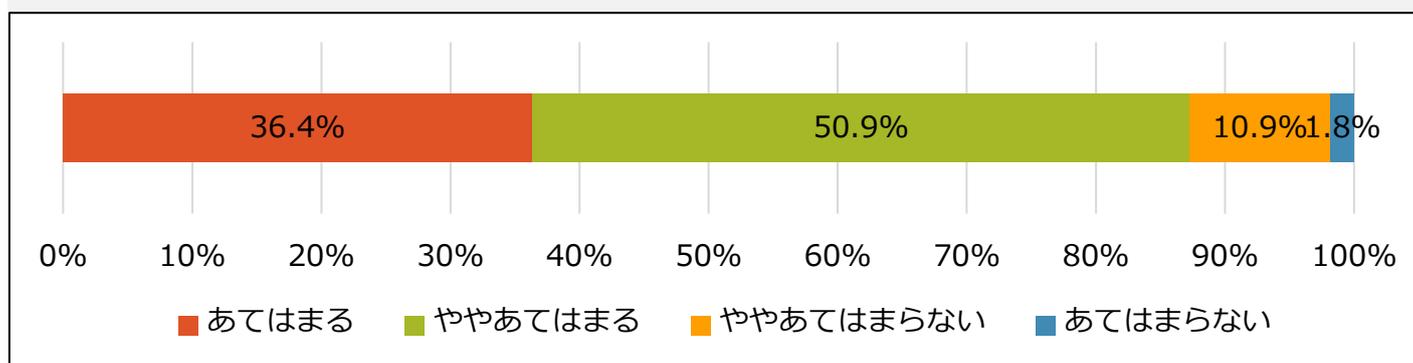
1-5) 自らの考えを説得的に分かりやすく表現する能力を身に付けている。(N=110)



1-6) 社会が抱える課題を自発的に見出し、取り組む姿勢を有している。(N=110)

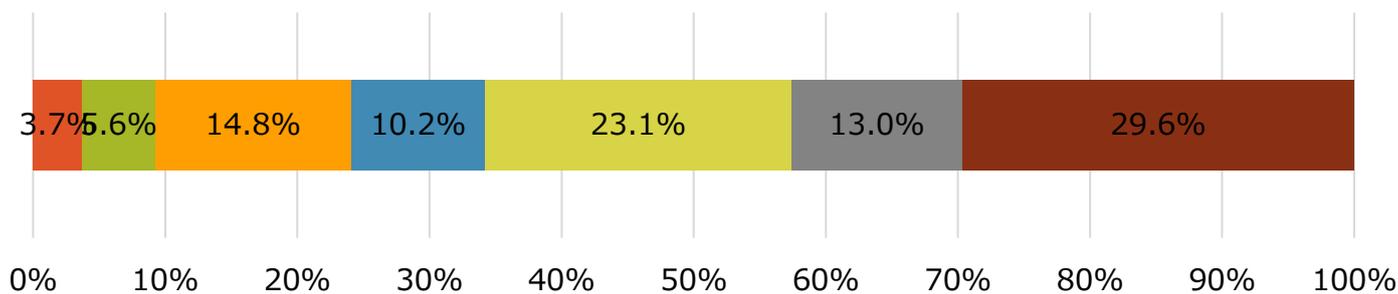


1-7) 世界の中で、多様な背景を持った人々とともに生きる社会を築いていくために、他者と協働する態度を有している。(N=110)



学びの達成度 (国際学部)

2) 以下の項目のなかで皆さんが卒業するまでに特に強みとしたいと考えているものをひとつ選んでください。(N=108)



- 人文・社会科学の知見や理論についての系統的な知識を身に付けている。
- 人文・社会科学の分野をまたいで学際的に探求する技能を身に付けている。
- 人文・社会科学のさまざまな分野に関する知識や理論を基に社会の諸問題を探求することができる。
- 根拠に基づいて論理的に考え判断することができる。
- 自らの考えを説得的に分かりやすく表現する能力を身に付けている。
- 社会が抱える課題を自発的に見出し、取り組む姿勢を有している。
- 世界の中で、多様な背景を持った人々とともに生きる社会を築いていくために、他者と協働する態度を有している。

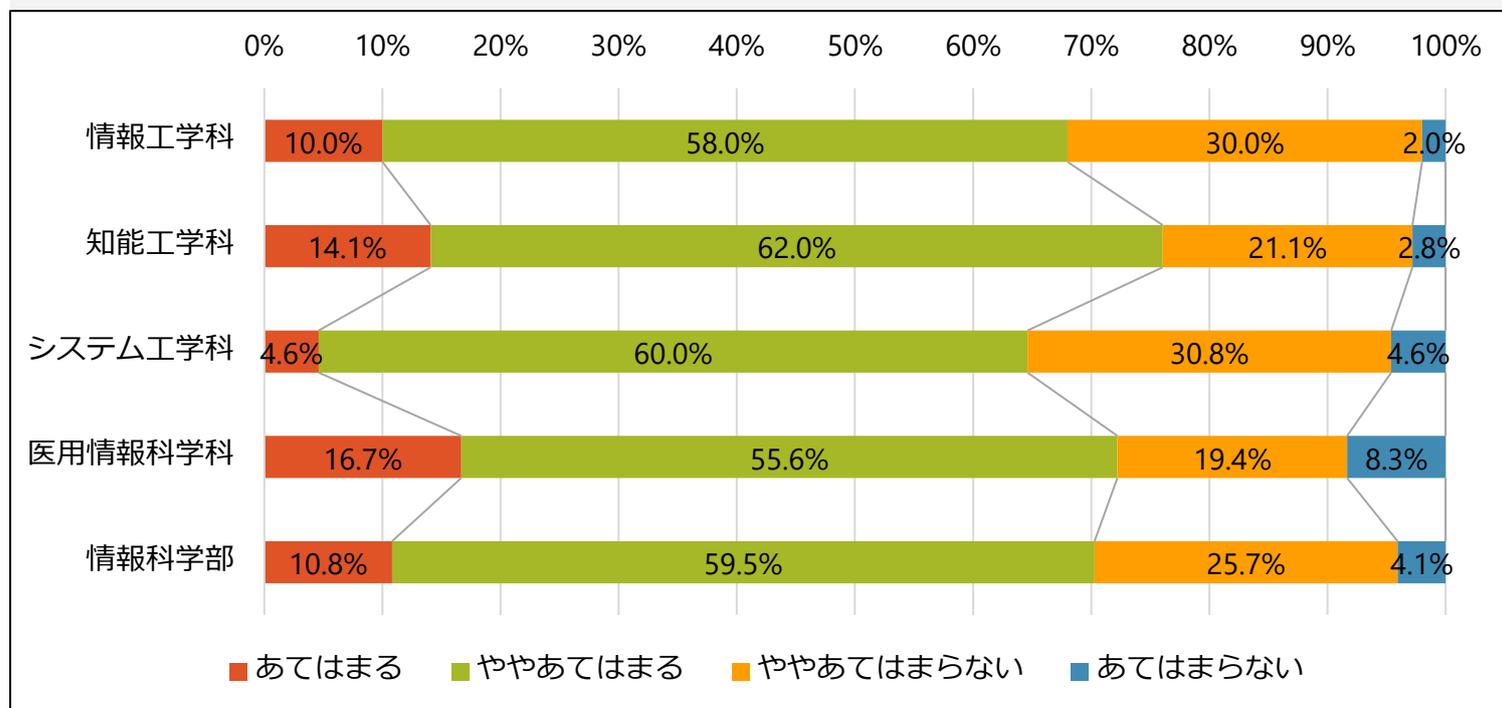
学びの達成度 (情報科学部)

1) 以下の項目は4年間の学びを通じて皆さんが卒業時まで身に付ける能力を表したものです。

現時点で、皆さんがどの程度身につけているかを自己評価してください。

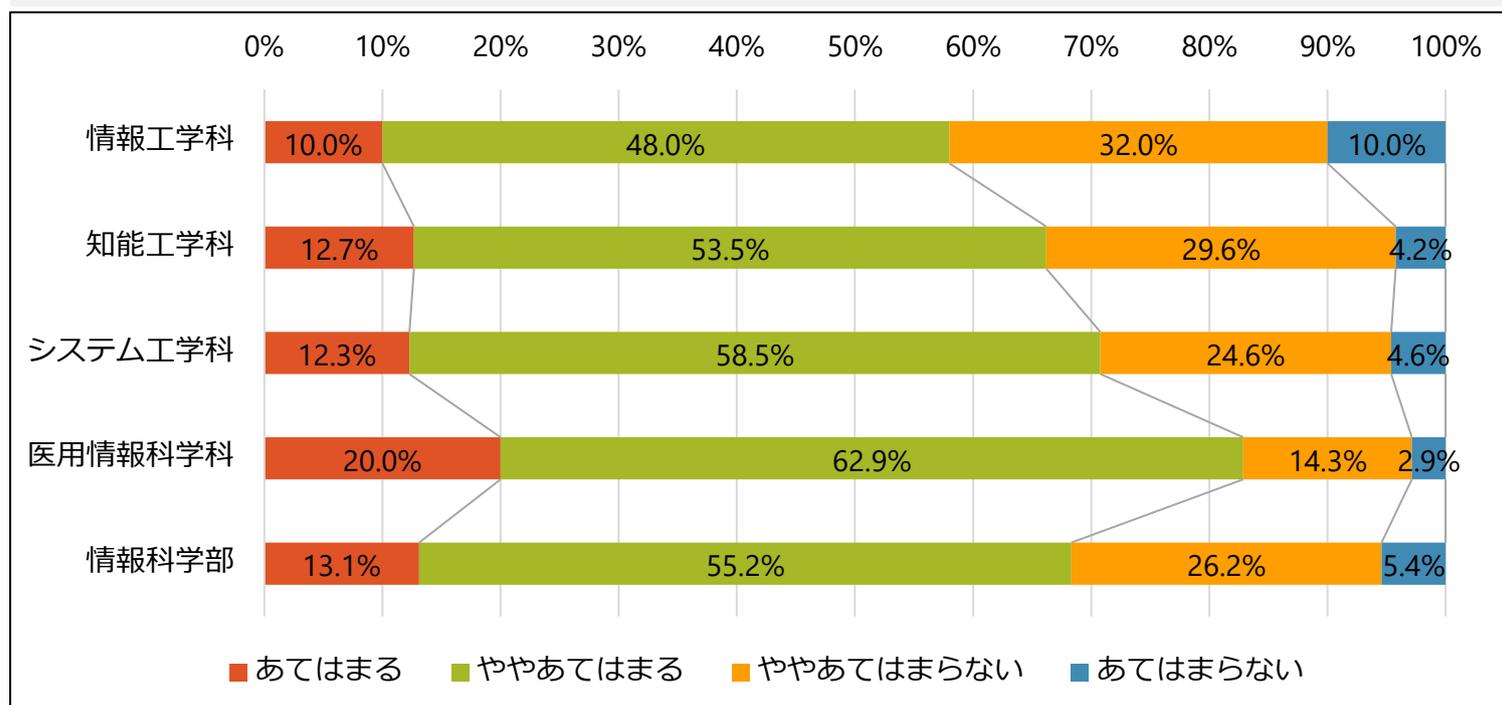
1-1) 多様な文化・価値観を尊ぶための人間、社会、自然に関する幅広い知識を身に付けている。

(情報工：N=50、知能：N=71、システム：N=65、医用：N=36、情報科学部：N=222)



1-2) 情報科学または情報工学における技術者や研究者に求められる基本的な知識を身に付けている。

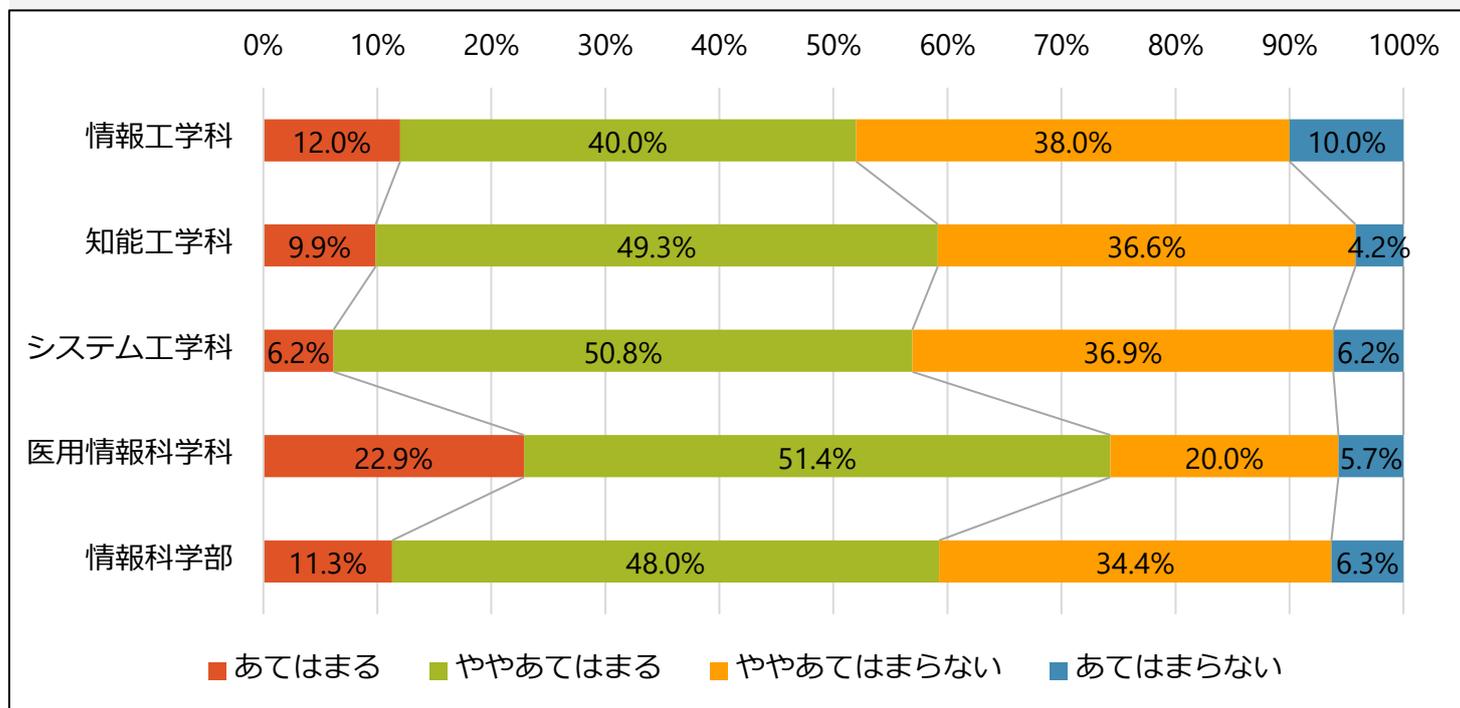
(情報工：N=50、知能：N=71、システム：N=65、医用：N=35、情報科学部：N=221)



学びの達成度 (情報科学部)

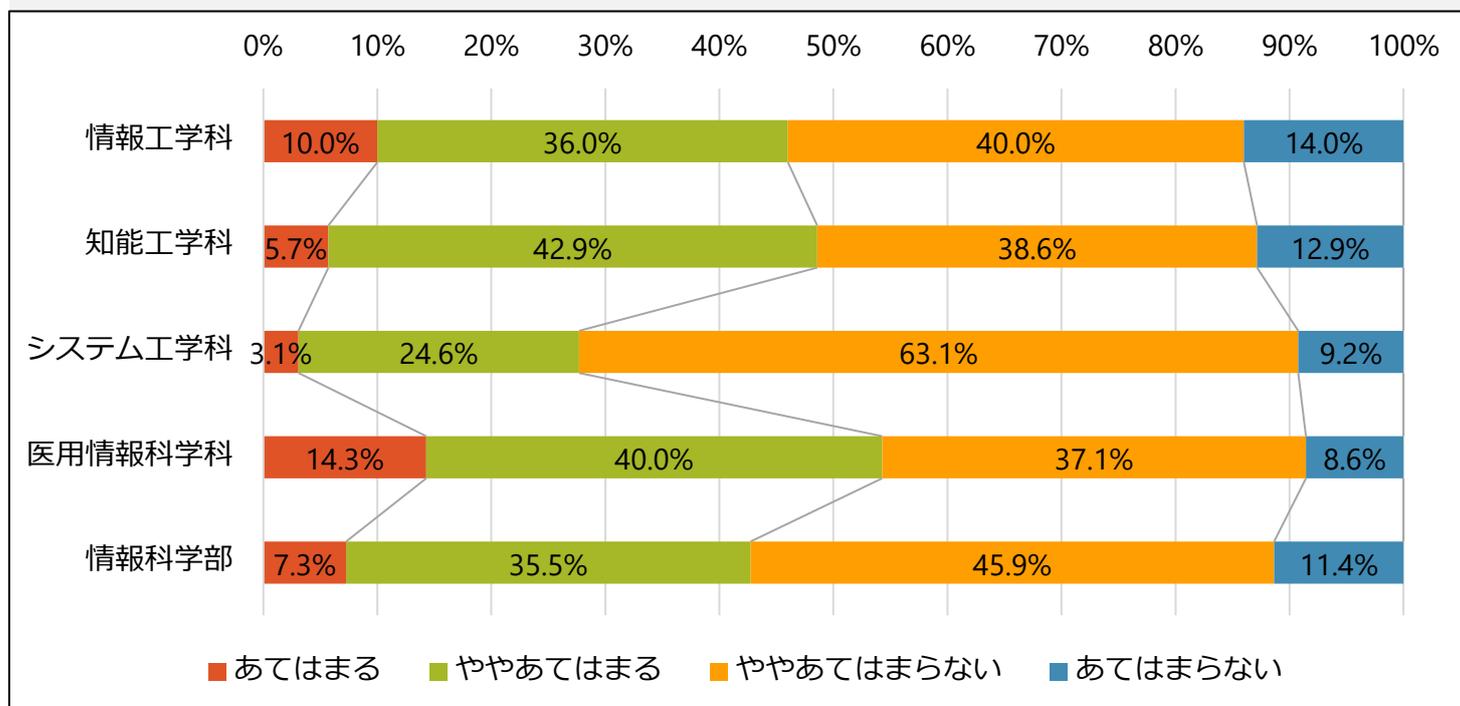
1-3) 情報科学または情報工学の課題に取り組み、結果や考察を理論的に記述することができる。

(情報工 : N=50、知能 : N=71、システム : N=65、医用 : N=35、情報科学部 : N=221)



1-4) 国際的なコミュニケーションのための基礎的な語学力を身に付けている。

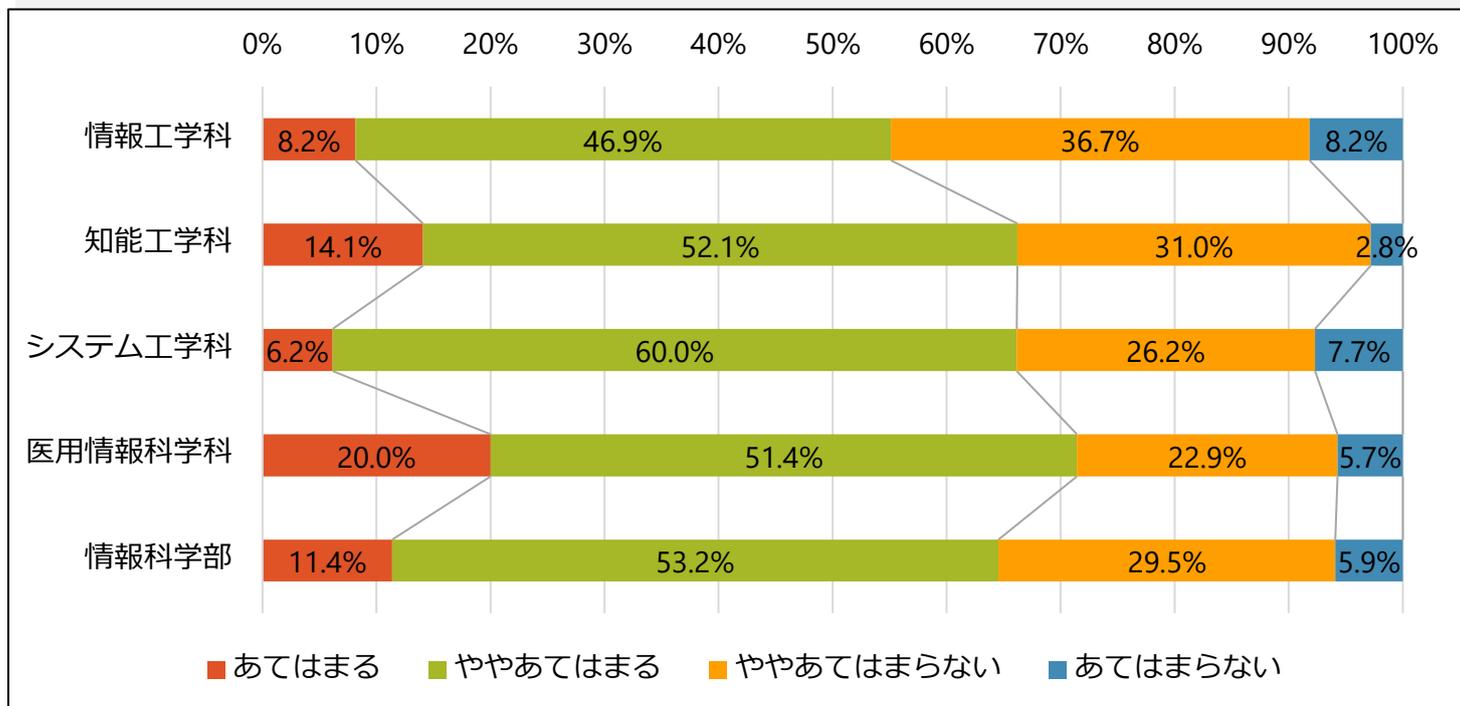
(情報工 : N=50、知能 : N=70、システム : N=65、医用 : N=35、情報科学部 : N=220)



学びの達成度 (情報科学部)

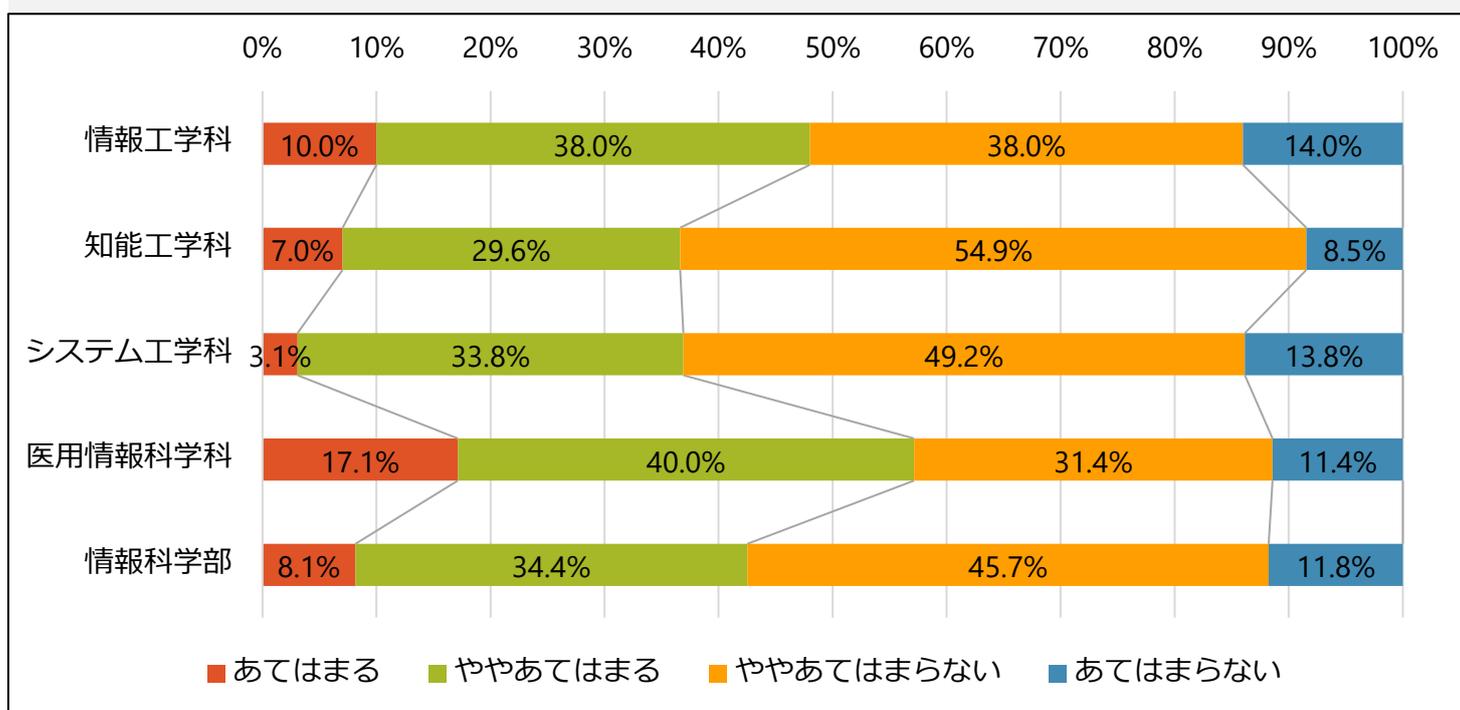
1-5) 情報科学または情報工学における知識・技能に基づき、論理的・合理的に思考・判断することができる。

(情報工：N=49、知能：N=71、システム：N=65、医用：N=35、情報科学部：N=220)



1-6) 技術者・研究者として自分の考えを分かりやすくプレゼンテーションすることができる。

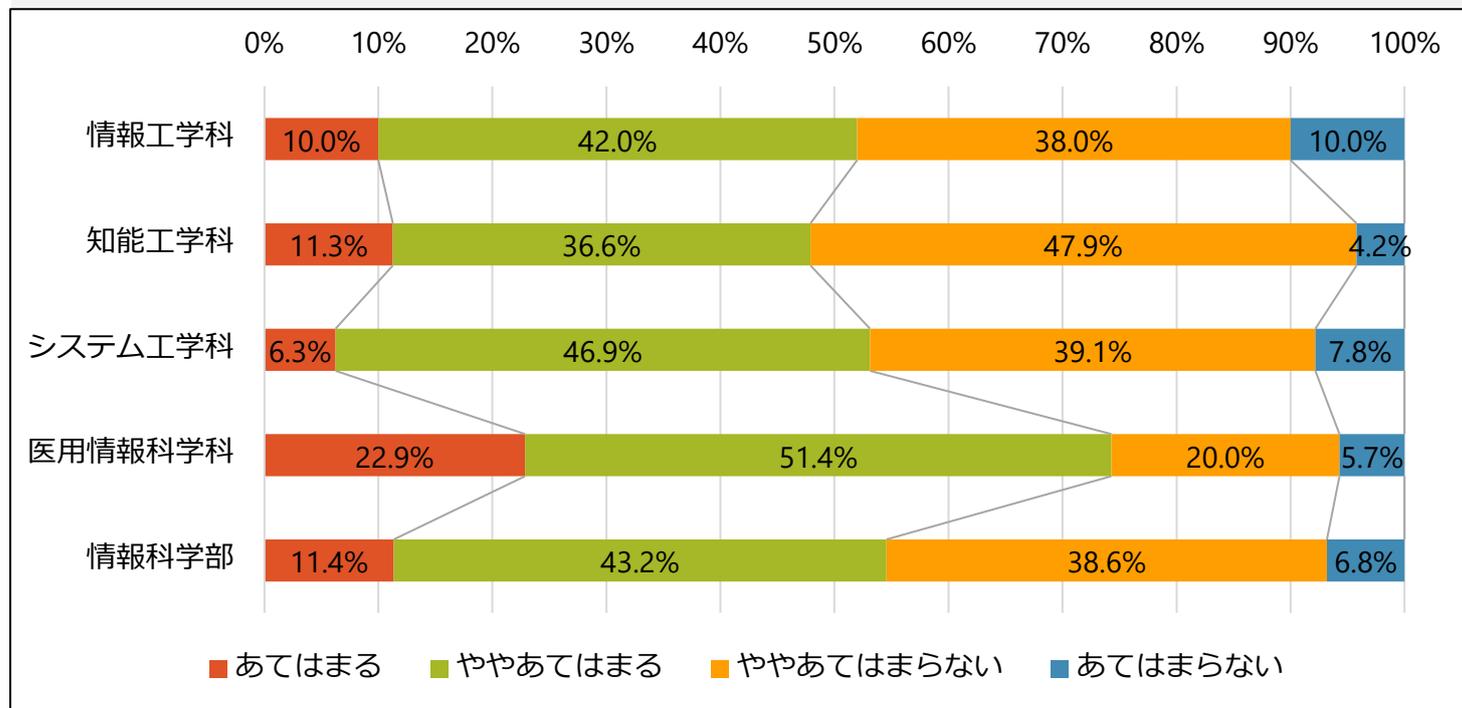
(情報工：N=50、知能：N=71、システム：N=65、医用：N=35、情報科学部：N=221)



学びの達成度 (情報科学部)

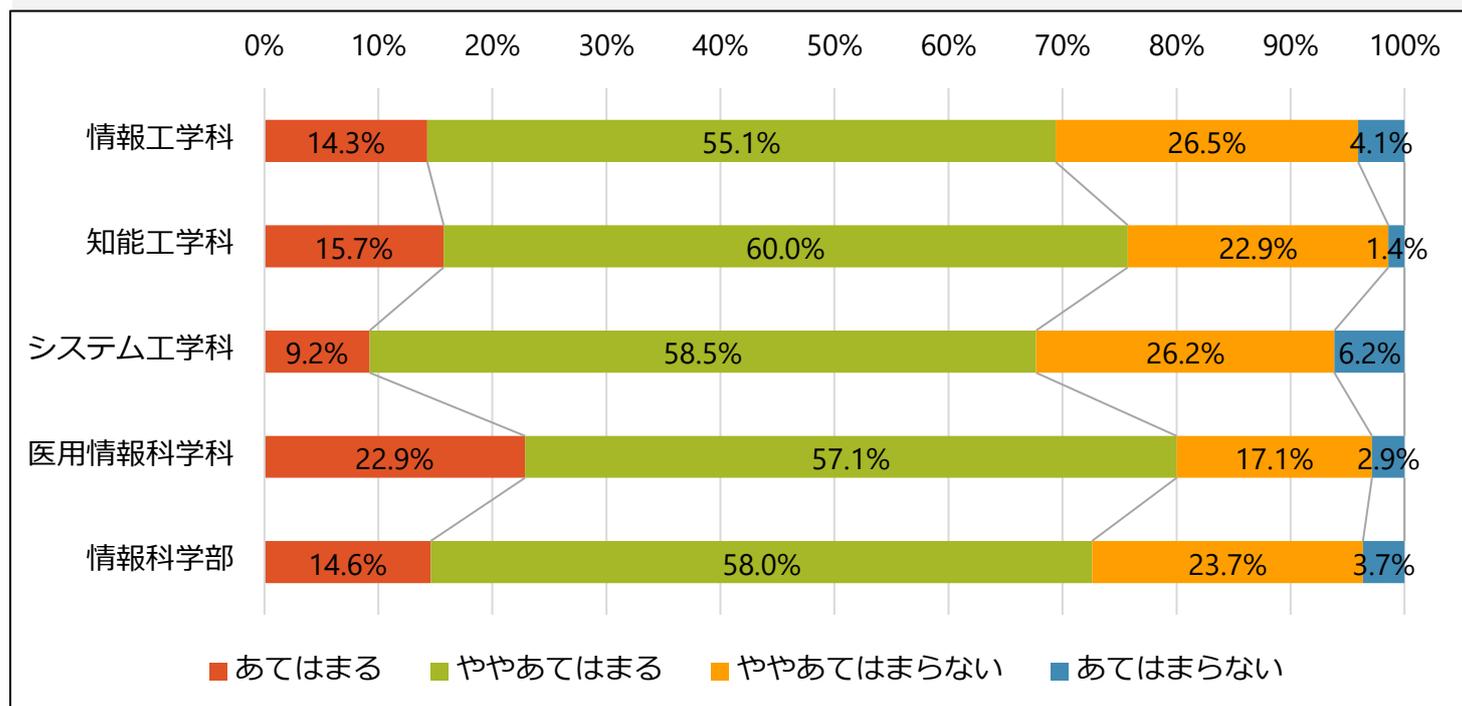
1-7) 情報科学の切り口から真理の探求または社会的課題の解決に向けて主体的に取り組むことができる。

(情報工 : N=50、知能 : N=71、システム : N=64、医用 : N=35、情報科学部 : N=220)



1-8) 多様な価値観や新たな技術・知見を受け入れ、課題の解決に向けて協働して取り組むことができる。

(情報工 : N=49、知能 : N=70、システム : N=65、医用 : N=35、情報科学部 : N=219)



学びの達成度 (情報科学部)

2) 以下の項目のなかで皆さんが卒業するまでに特に強みとしたいと考えているものをひとつ選んでください。

(情報工 : N=50、知能 : N=72、システム : N=65、医用 : N=35、情報科学部 : N=222)



- 多様な文化・価値観を尊ぶための人間、社会、自然に関する幅広い知識を身に付けている。
- 情報科学または情報工学における技術者や研究者に求められる基本的な知識を身に付けている。
- 情報科学または情報工学の課題に取り組み、結果や考察を理論的に記述することができる。
- 国際的なコミュニケーションのための基礎的な語学力を身に付けている。
- 情報科学または情報工学における知識・技能に基づき、論理的・合理的に思考・判断することができる。
- 技術者・研究者として自分の考えを分かりやすくプレゼンテーションすることができる。
- 情報科学の切り口から真理の探求または社会的課題の解決に向けて主体的に取り組むことができる。
- 多様な価値観や新たな技術・知見を受け入れ、課題の解決に向けて協働して取り組むことができる。

学びの達成度 (芸術学部)

1) 以下の項目は4年間の学びを通じて皆さんが卒業時まで身に付ける能力を表したものです。

現時点で、皆さんがどの程度身につけているかを自己評価してください。

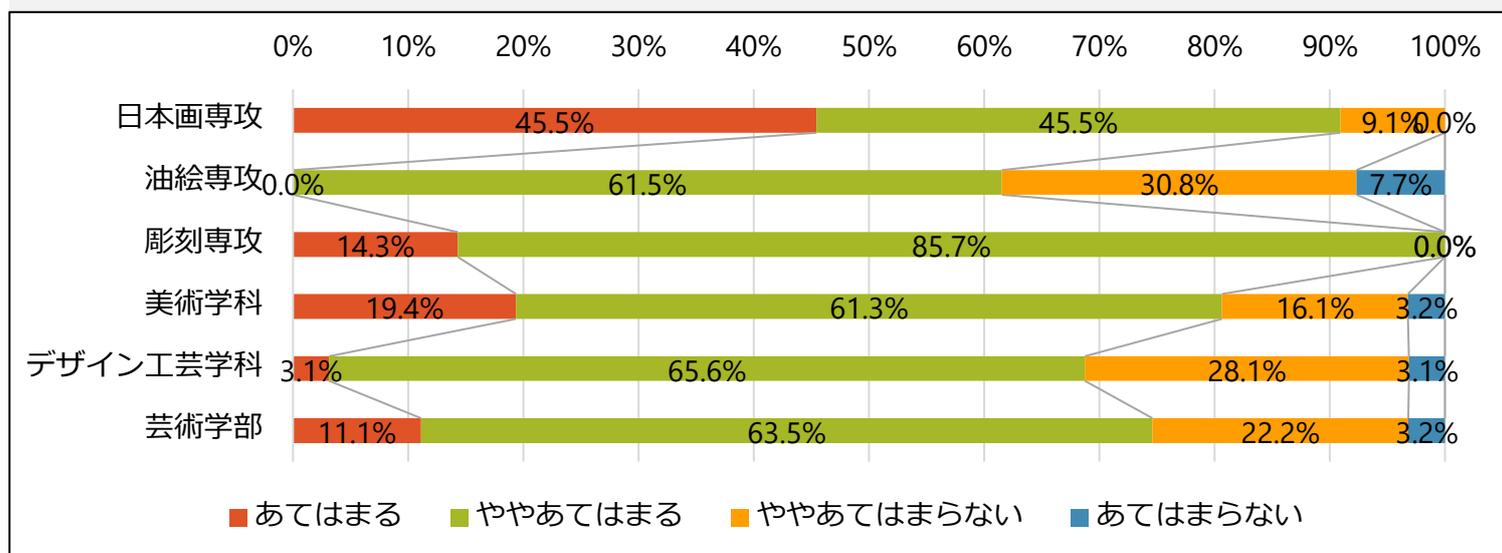
1-1) 【日本画】日本画における伝統的な絵画表現の知識を身につけている。

【油絵】油絵における西洋の伝統的な絵画表現の知識を身につけている。

【彫刻】彫刻における伝統的な表現の知識を身につけている。

【デザイン工芸】デザイン工芸の各分野における歴史的変遷を理解している。

(日本画：N=11、油絵：N=13、彫刻：N=7、美術：N=31、デザイン工芸：N=32、芸術学部：N=63)



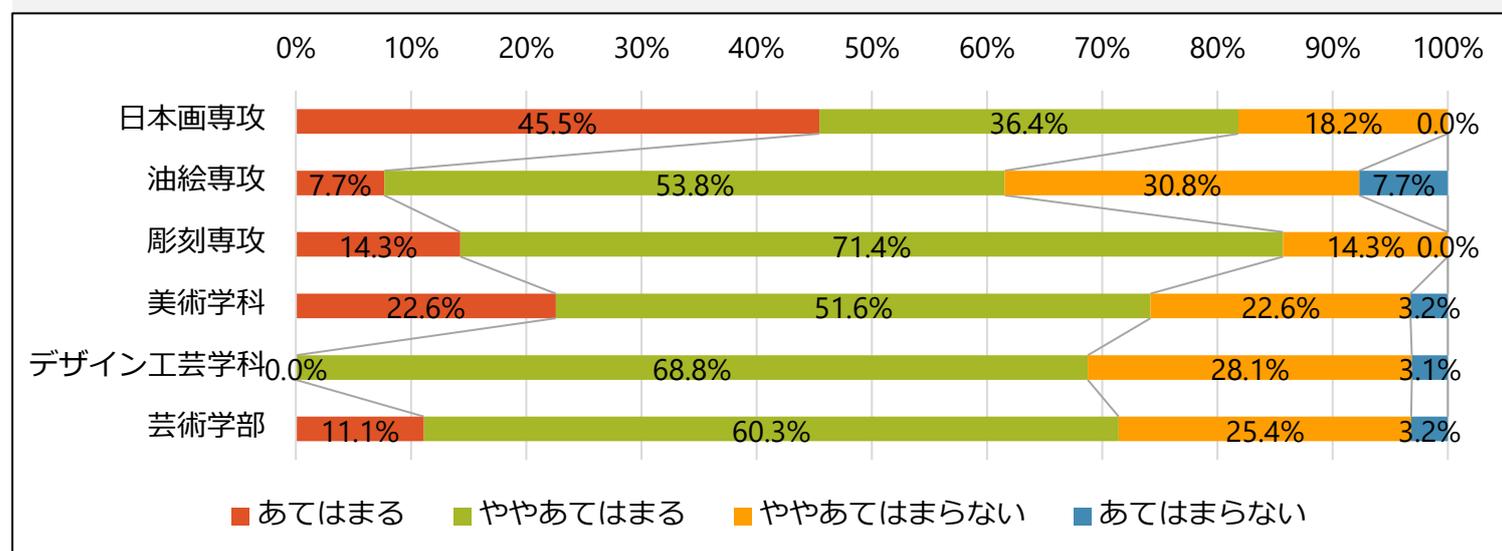
1-2) 【日本画】日本画に関する独創的な創作をする技能を身につけている。

【油絵】油絵に関する独創的な創作をする技能を身につけている。

【彫刻】現代における独創的な創作をする技能を身につけている。

【デザイン工芸】社会や生活に関わる作品を創作するための造形技術を身につけている。

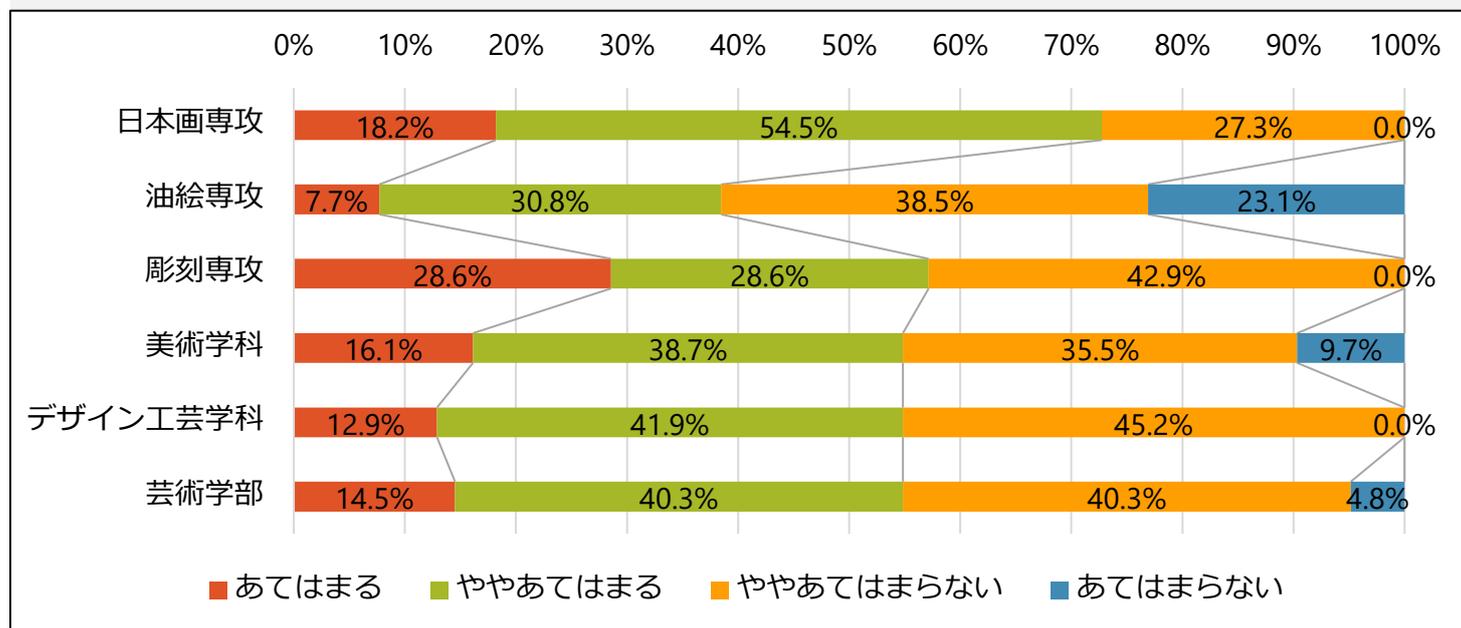
(日本画：N=11、油絵：N=13、彫刻：N=7、美術：N=31、デザイン工芸：N=32、芸術学部：N=63)



学びの達成度 (芸術学部)

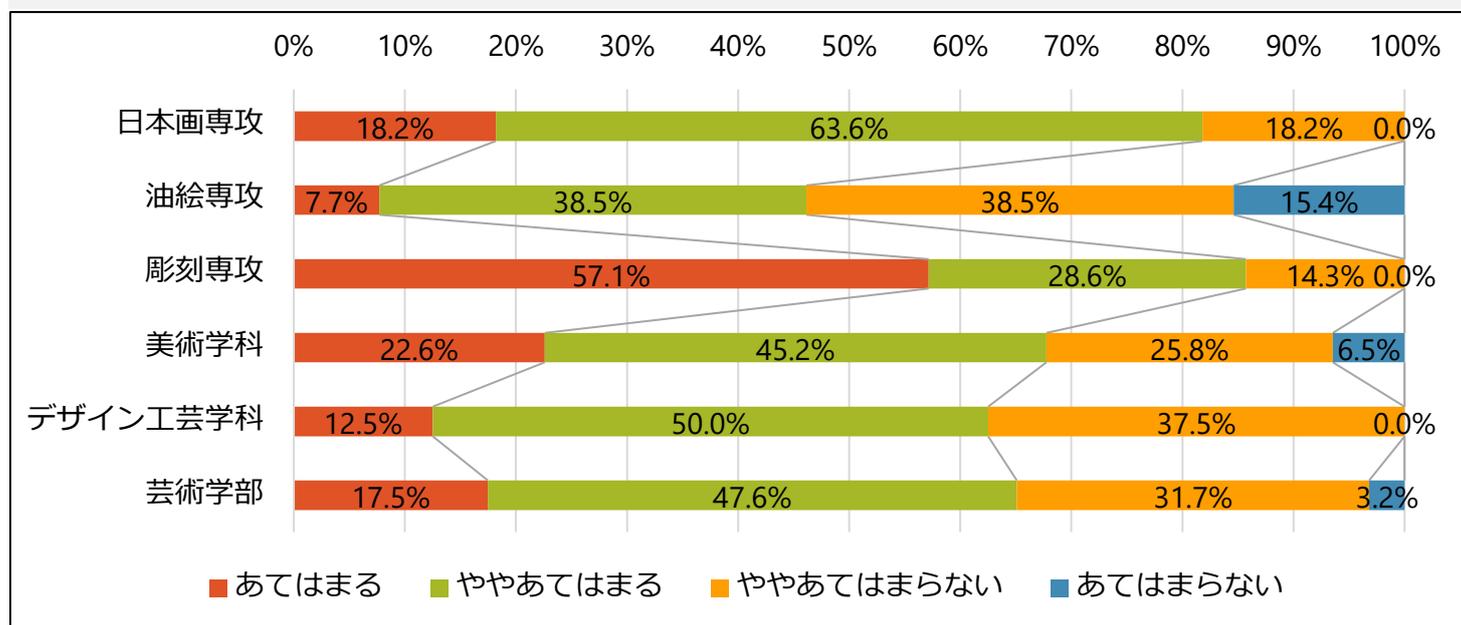
1-3) 次代の文化芸術を創造するために、柔軟に想像したものを論理的に構想することができる。

(日本画：N=11、油絵：N=13、彫刻：N=7、美術：N=31、デザイン工芸：N=31、芸術学部：N=62)



1-4) 創作過程における問題に対して、効果的な解決策を見出すことができる。

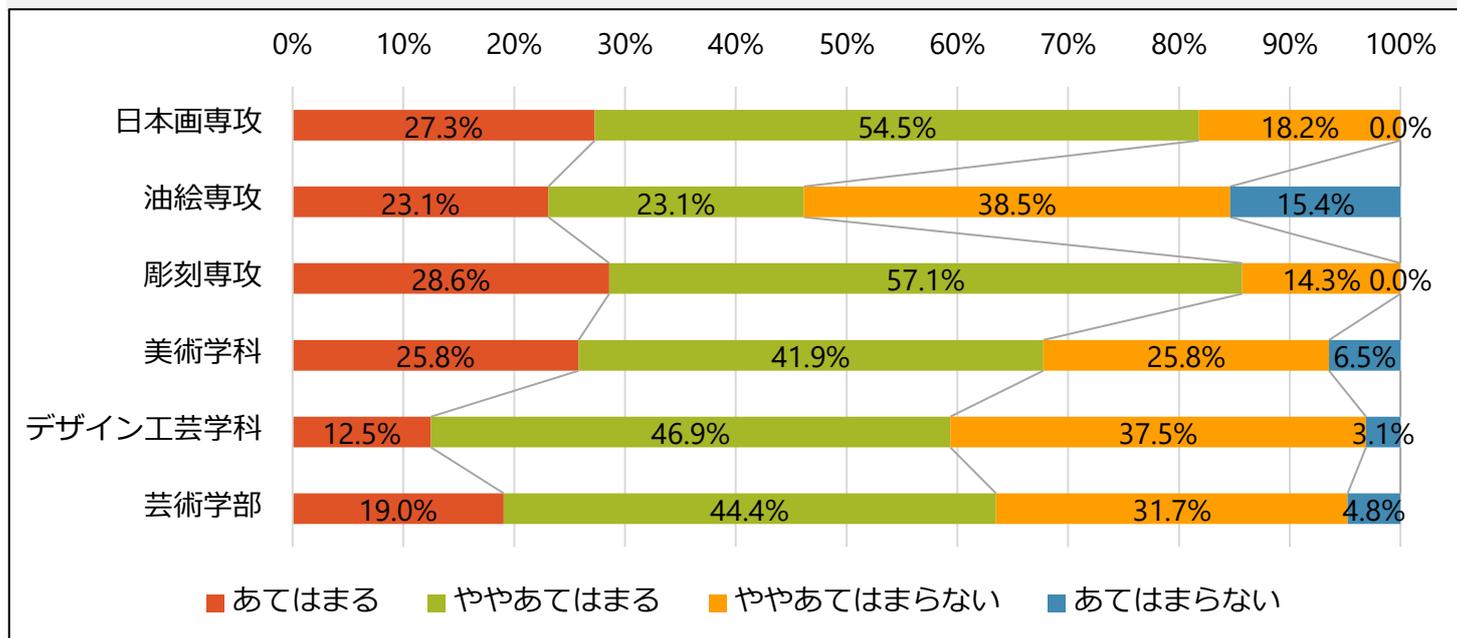
(日本画：N=11、油絵：N=13、彫刻：N=7、美術：N=31、デザイン工芸：N=32、芸術学部：N=63)



学びの達成度 (芸術学部)

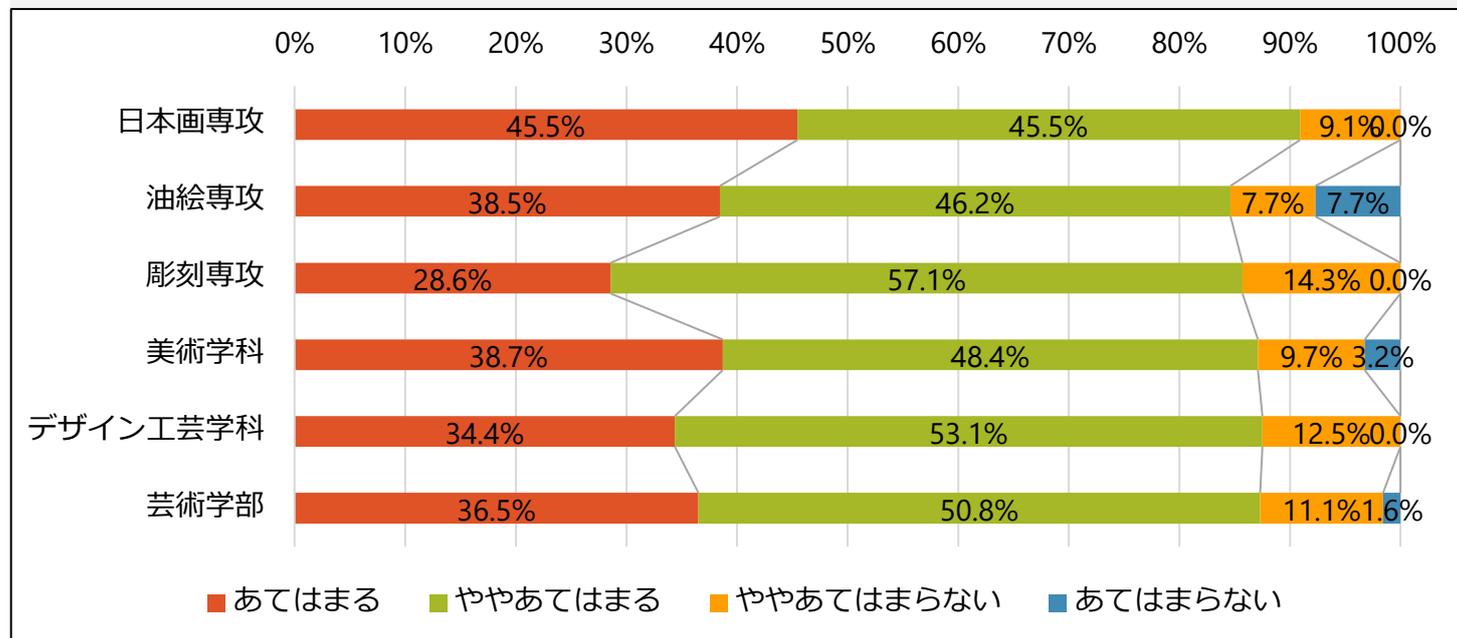
1-5) 作品と言葉によって、創作に込めた自らの考えを的確に他者や社会に伝えることができる。

(日本画 : N=11、油絵 : N=13、彫刻 : N=7、美術 : N=31、デザイン工芸 : N=32、芸術学部 : N=63)



1-6) 社会との関わりの中で、自らの感性を創作に生かそうとする姿勢を有している。

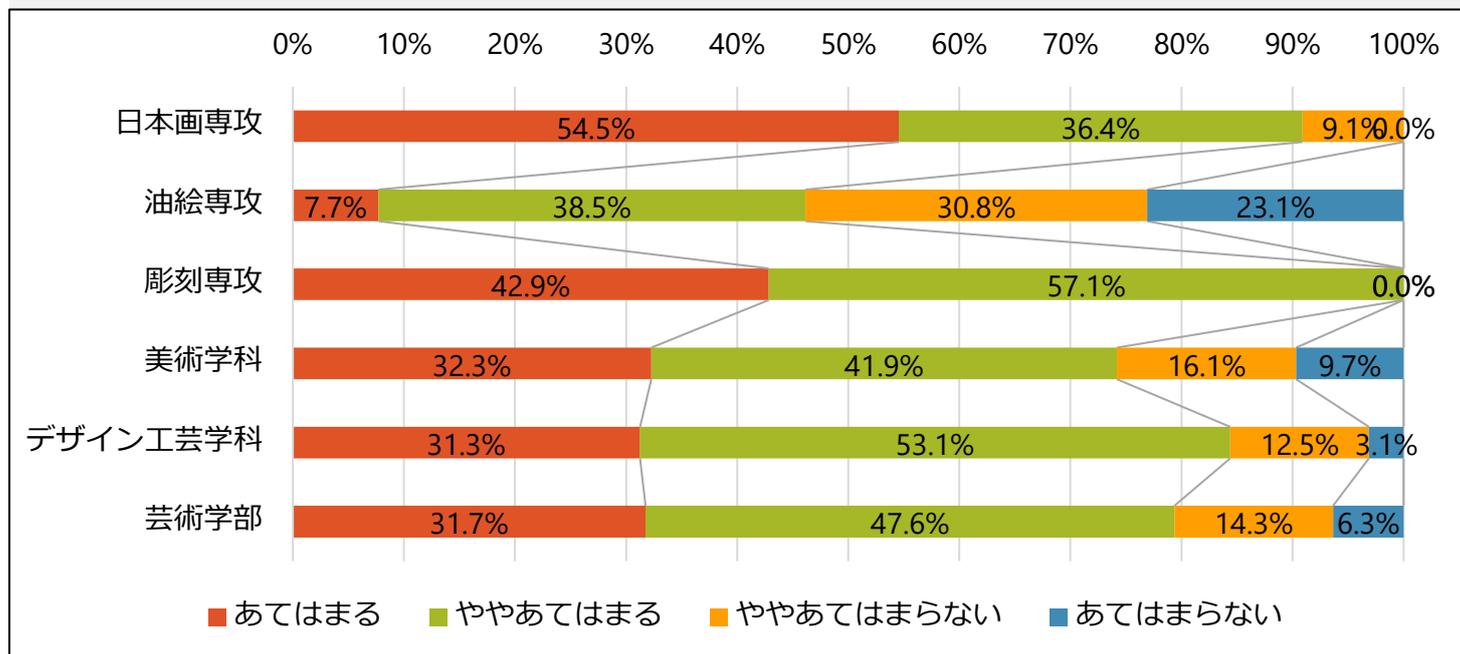
(日本画 : N=11、油絵 : N=13、彫刻 : N=7、美術 : N=31、デザイン工芸 : N=32、芸術学部 : N=63)



学びの達成度 (芸術学部)

1-7) 自らの創作を通じて、他者と協働する姿勢を有している。

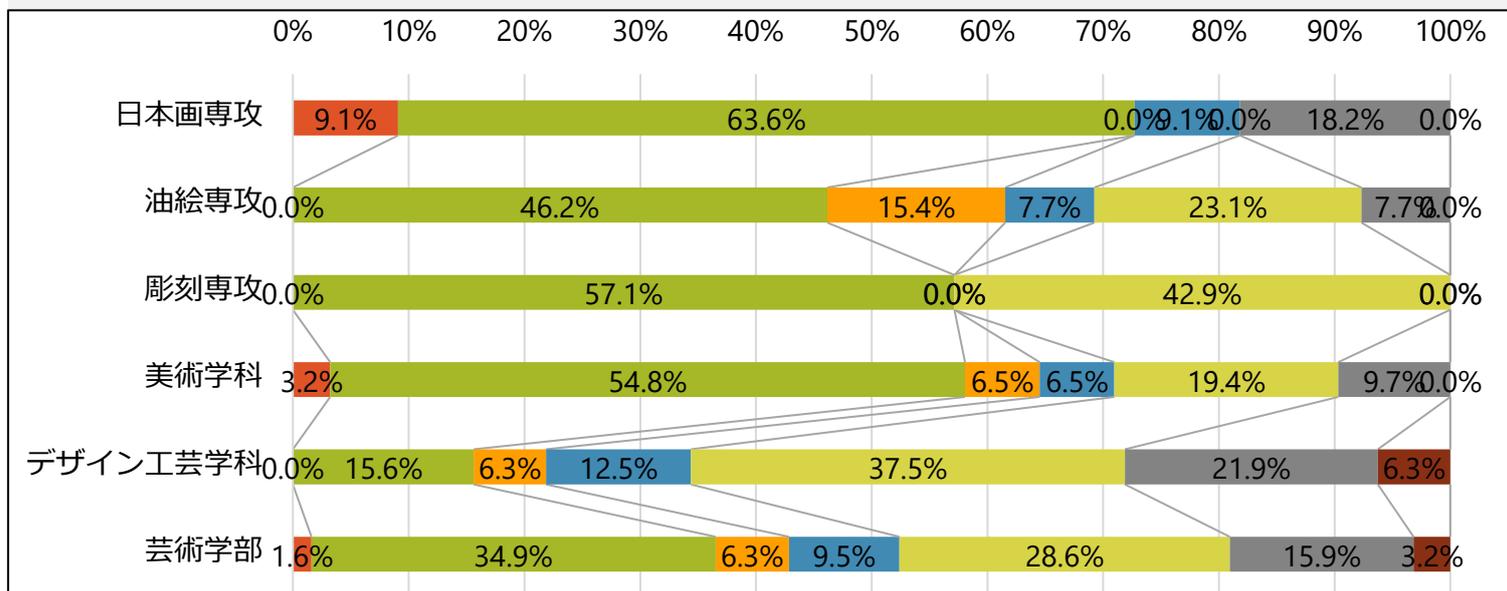
(日本画：N=11、油絵：N=13、彫刻：N=7、美術：N=31、デザイン工芸：N=32、芸術学部：N=63)



学びの達成度 (芸術学部)

2) 以下の項目のなかで皆さんが卒業するまでに特に強みとしたいと考えているものをひとつ選んでください。

(日本画：N=11、油絵：N=13、彫刻：N=7、美術：N=31、デザイン工芸：N=32、芸術学部：N=63)

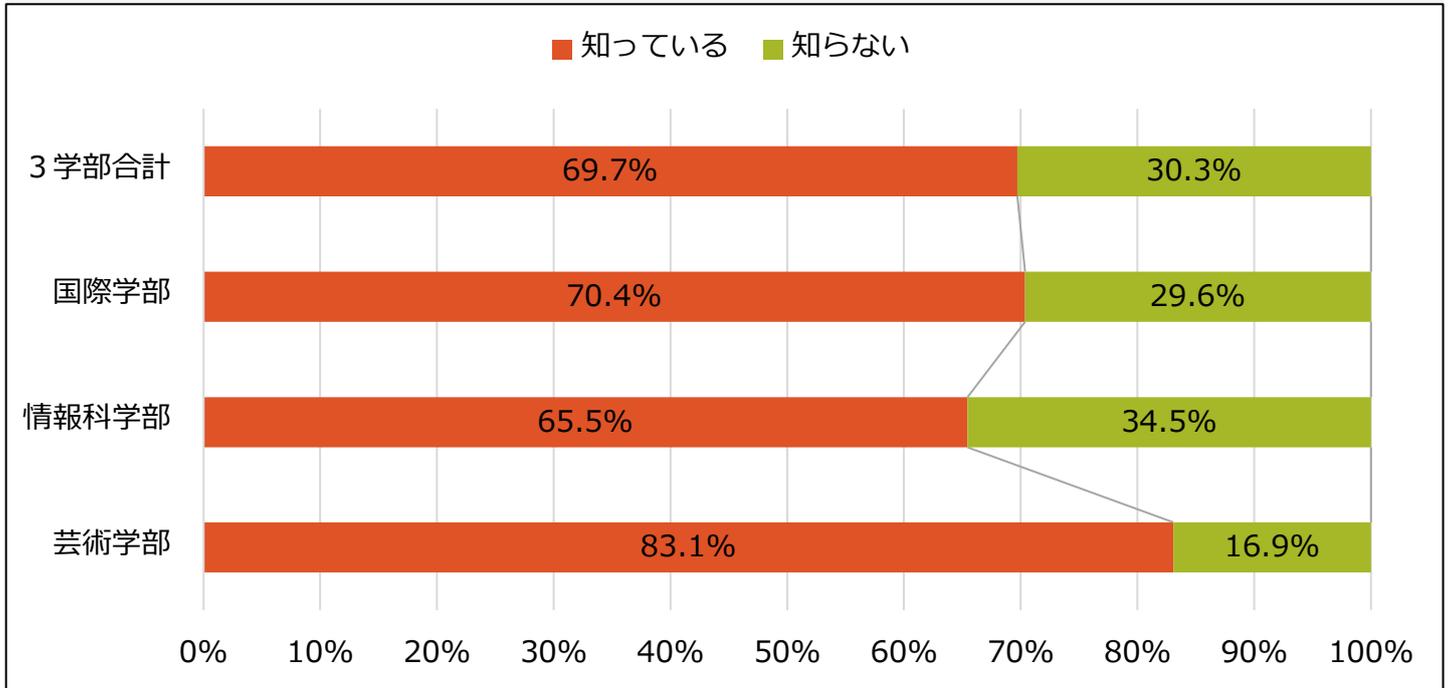


- 【日本画】日本画における伝統的な絵画表現の知識を身につけている。【油絵】油絵における西洋の伝統的な絵画表現の知識を身につけている。【彫刻】彫刻における伝統的な表現の知識を身につけている。【デザイン工芸】デザイン工芸の各分野における歴史的変遷を理解している。
- 【日本画】日本画に関する独創的な創作をする技能を身につけている。【油絵】油絵に関する独創的な創作をする技能を身につけている。【彫刻】現代における独創的な創作をする技能を身につけている。【デザイン工芸】社会や生活に関わる作品を創作するための造形技術を身につけている。
- 次代の文化芸術を創造するために、柔軟に想像したものを論理的に構想することができる。
- 創作過程における問題に対して、効果的な解決策を見出すことができる。
- 作品と言葉によって、創作に込めた自らの考えを的確に他者や社会に伝えることができる。
- 社会との関わりの中で、自らの感性を創作に生かそうとする姿勢を有している。
- 自らの創作を通じて、他者と協働する姿勢を有している。

大学生生活全般

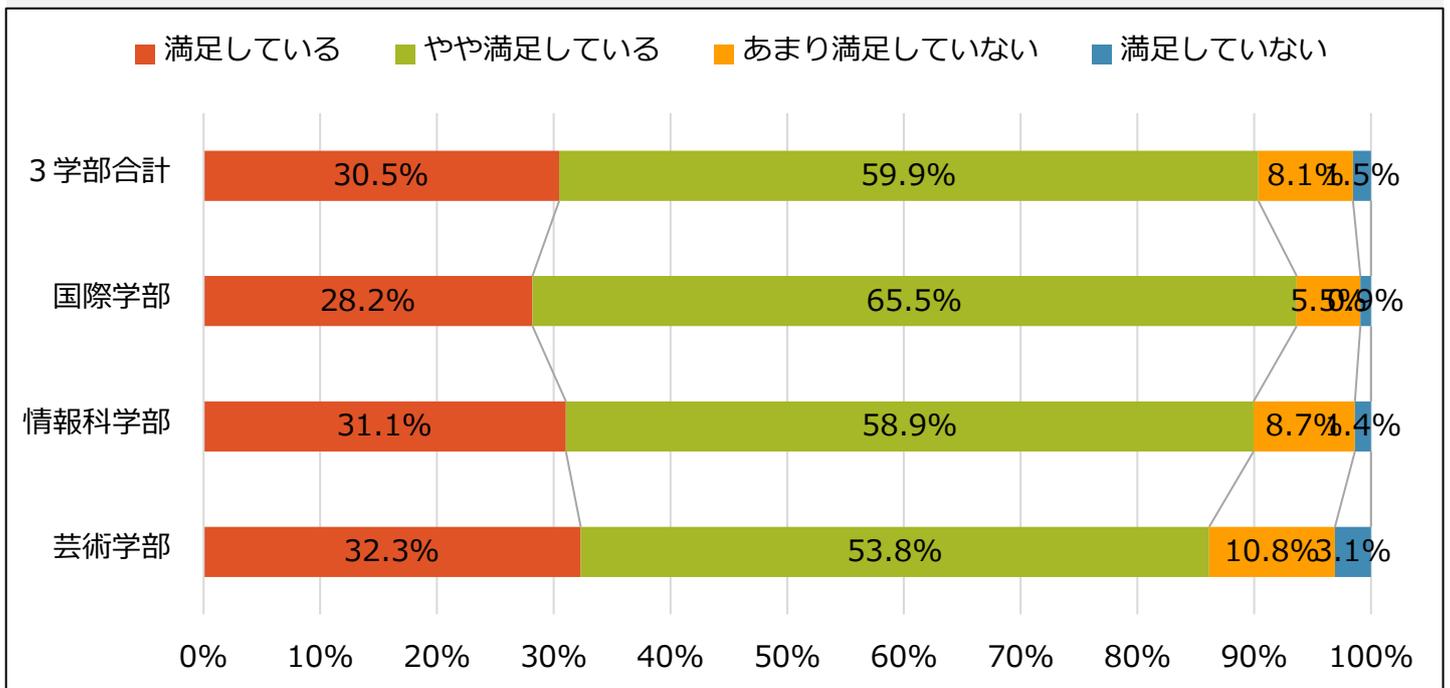
3) 広島市立大学は、「科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学」という建学の基本理念を掲げていますが、知っていますか。

(国際：N=108、情報：N=220、芸術：N=65、3学部：N=393)



4) 現在、総合的にみて広島市立大学に対してどの程度満足していますか。

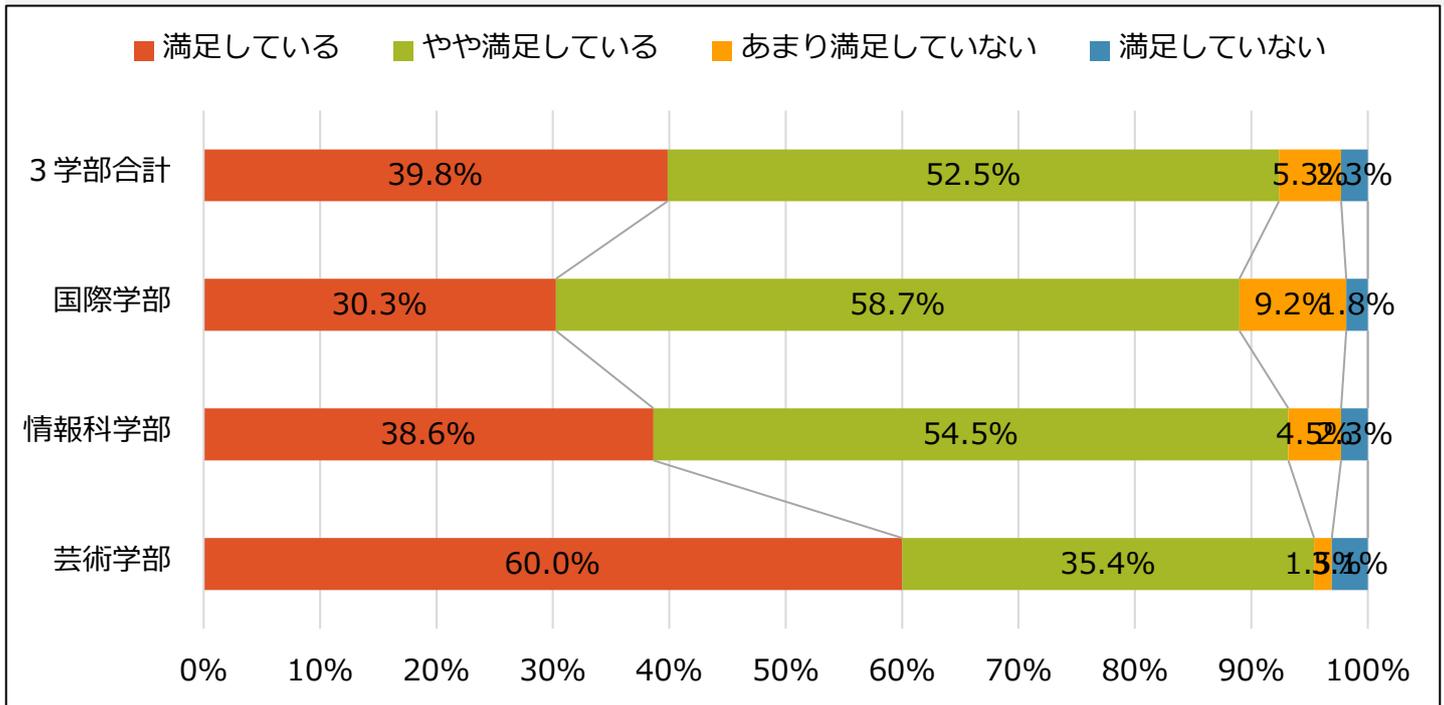
(国際：N=110、情報：N=219、芸術：N=65、3学部：N=394)



2023年度「学生調査」 (在学生対象)

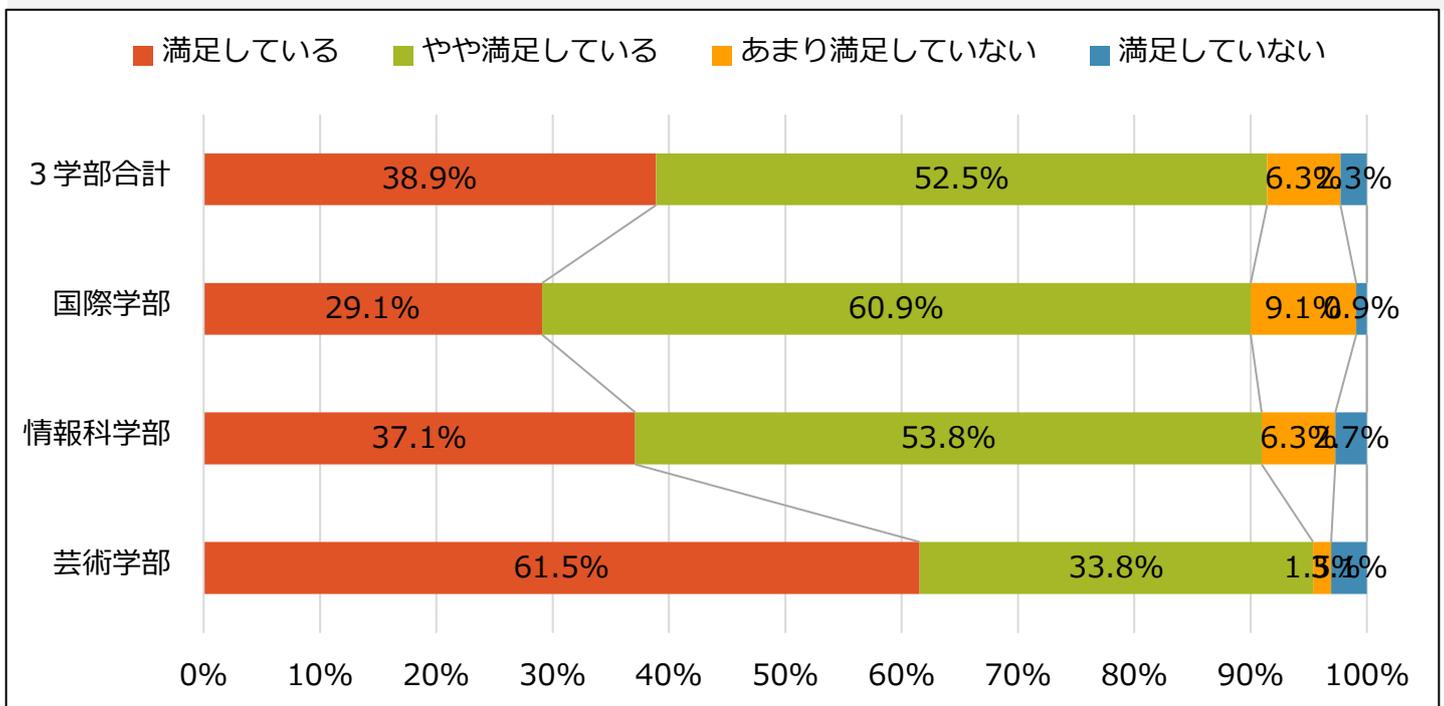
5) 現在、総合的にみて所属する学部にとどの程度満足していますか。

(国際：N=109、情報：N=220、芸術：N=65、3学部：N=394)



6) 現在、総合的にみて所属する学科・専攻にとどの程度満足していますか。

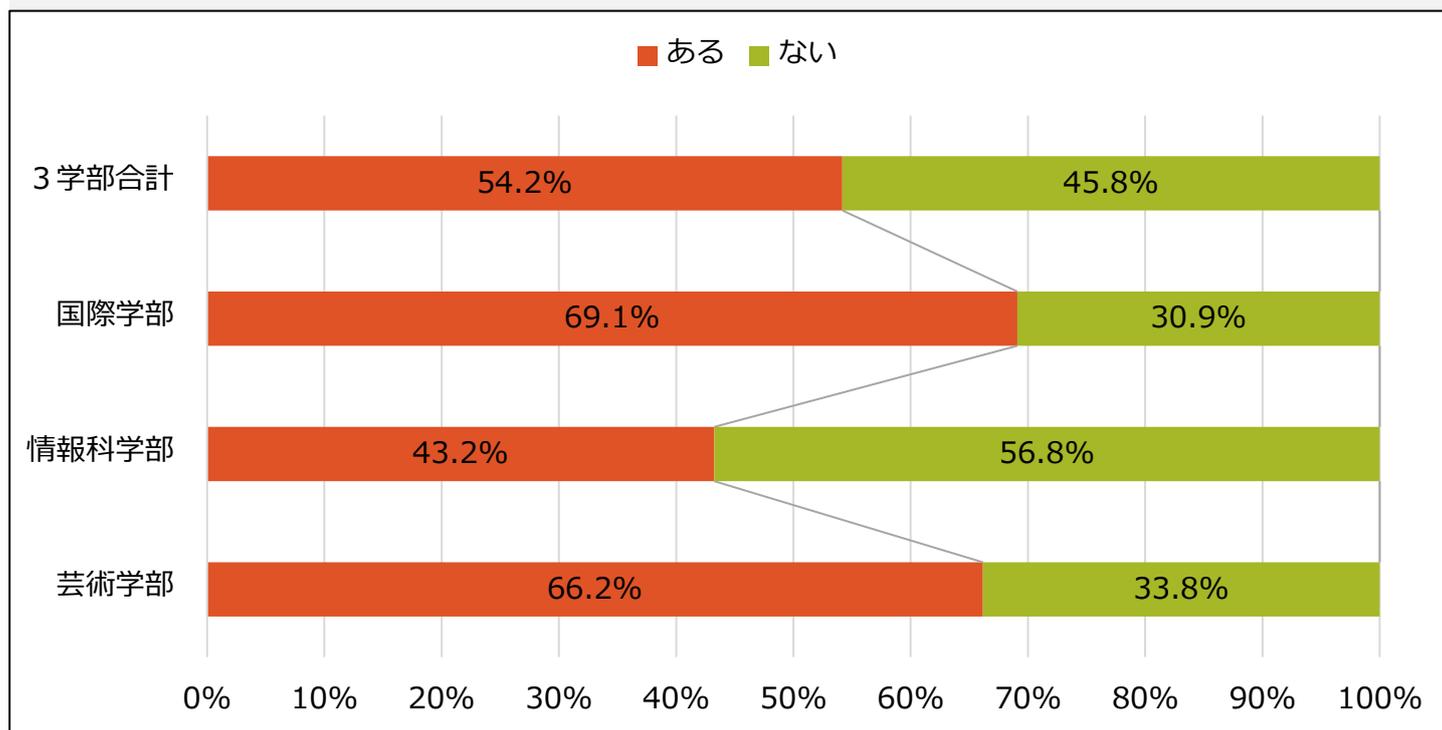
(国際：N=110、情報：N=221、芸術：N=65、3学部：N=396)



2023年度「学生調査」 (在学生対象)

7) 学位取得以外で、在学中に達成したい目標はありますか。

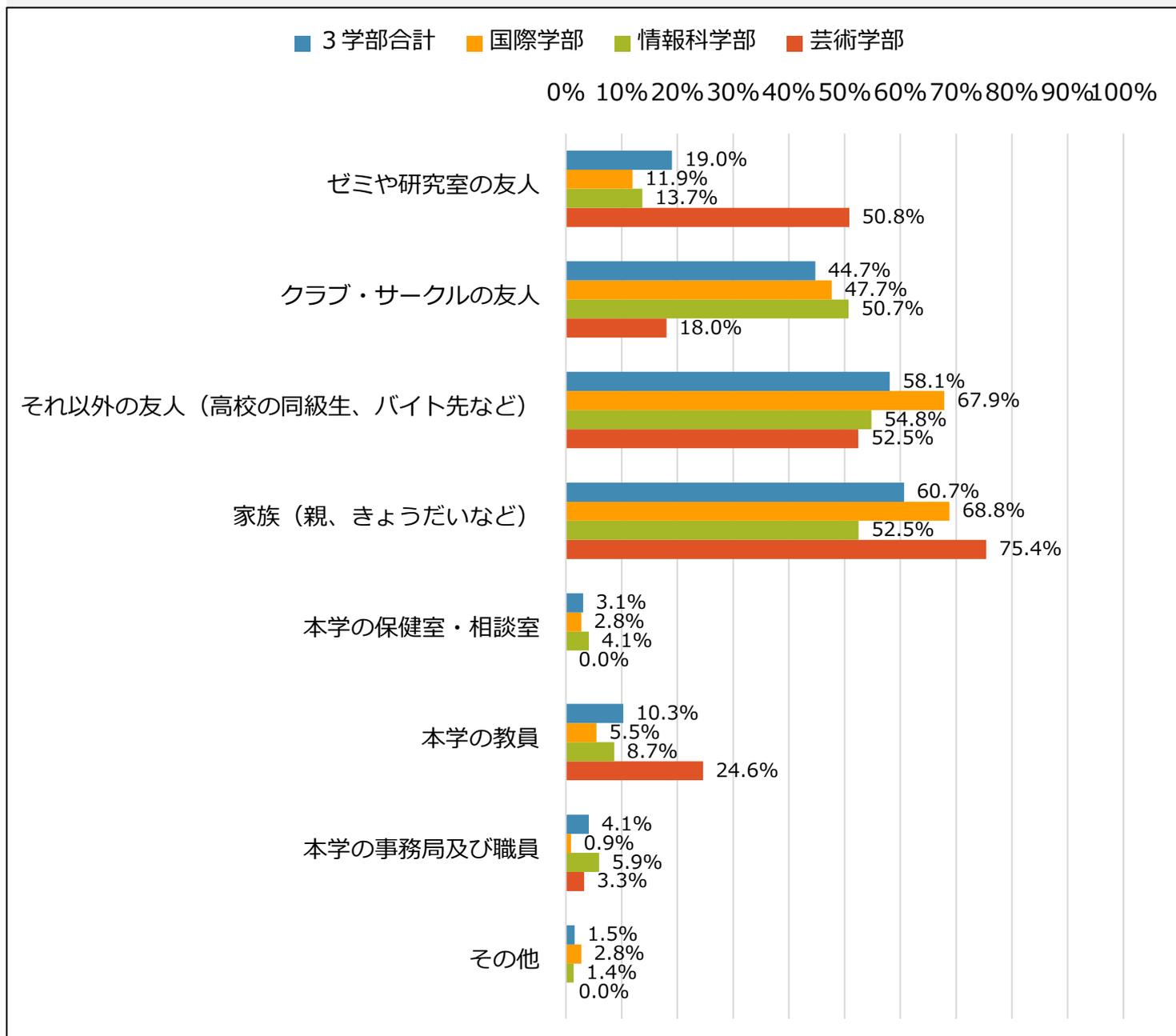
(国際：N=110、情報：N=222、芸術：N=65、3学部：N=397)



学生生活

8) 学業やプライベートで困ったことがあったとき、誰に相談していますか。当てはまる項目をすべて記入してください。[複数回答可]

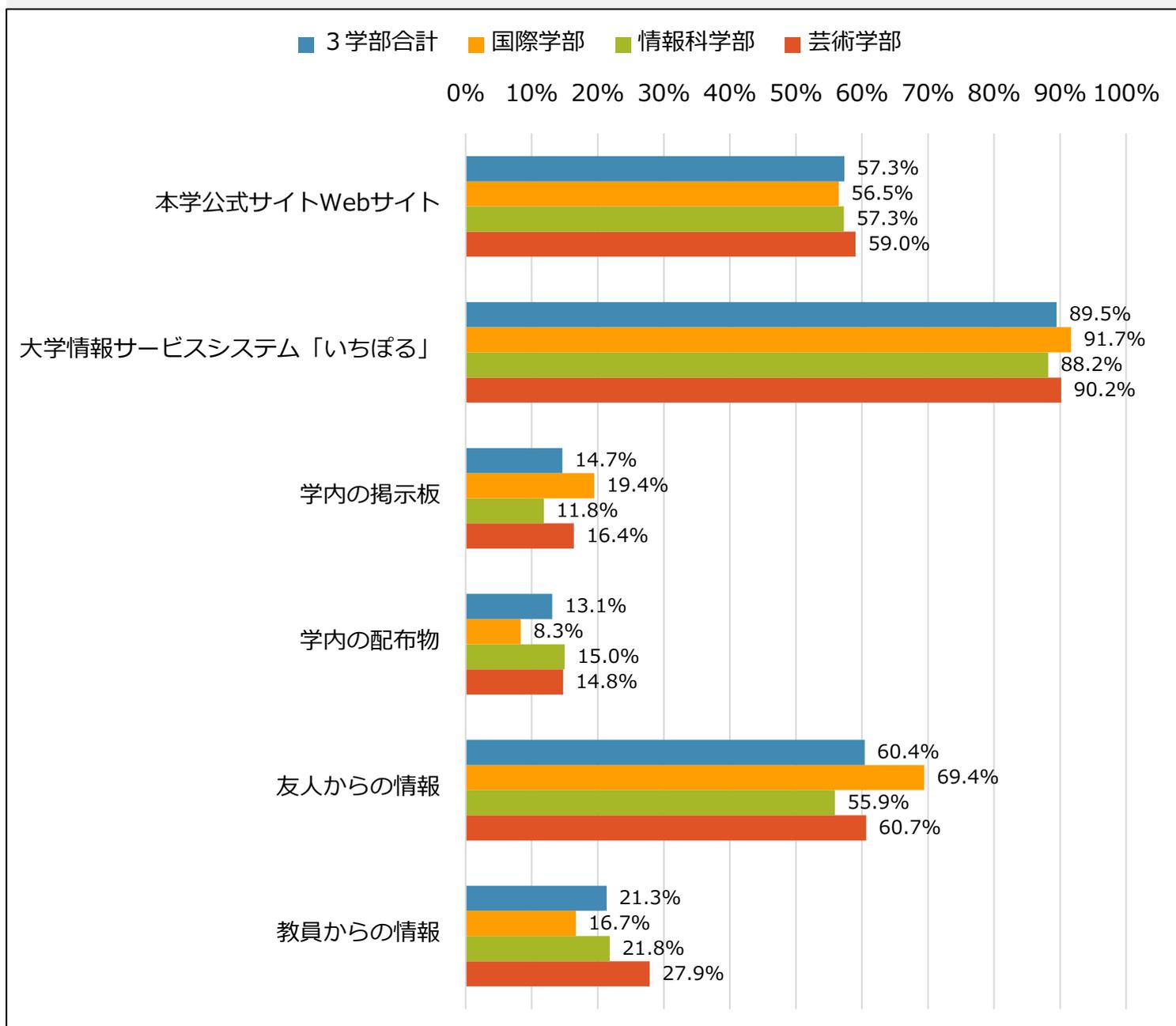
(国際：N=109、情報：N=219、芸術：N=61、3学部：N=389)



2023年度「学生調査」 (在学生対象)

9) 本学の情報を収集する際にどのような媒体を日常的に利用していますか。当てはまる項目をすべて記入してください。[複数回答可]

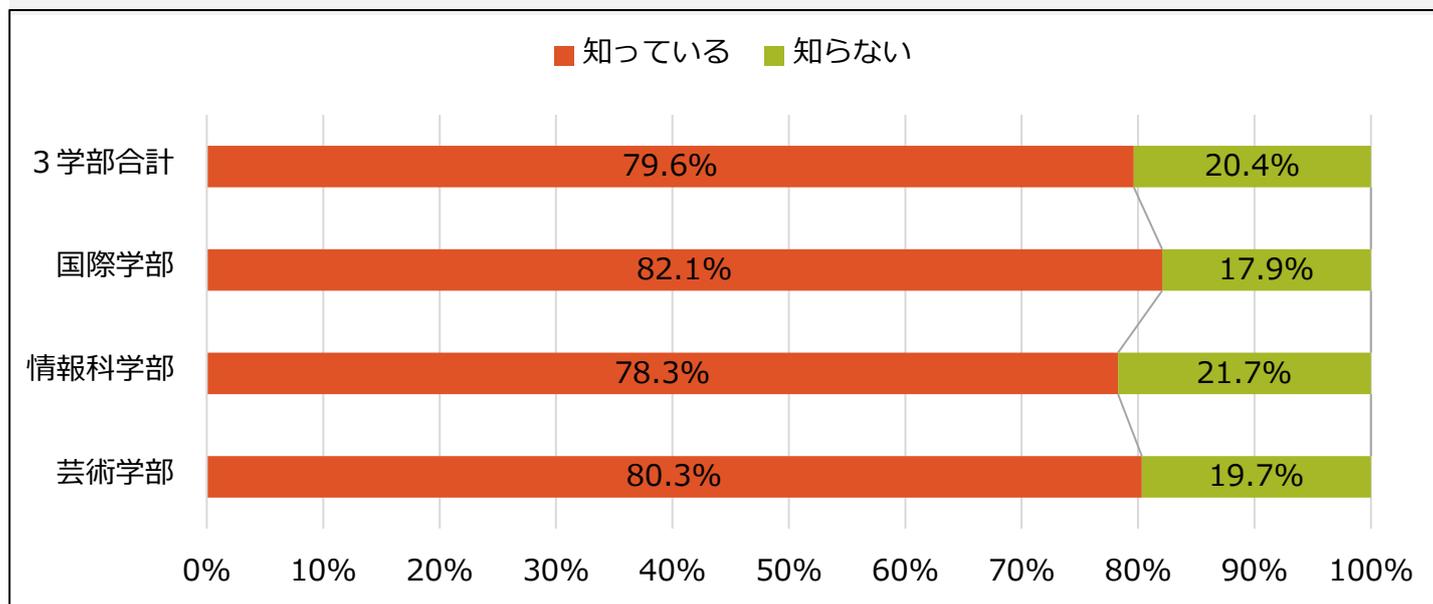
(国際：N=108、情報：N=220、芸術：N=61、3学部：N=389)



2023年度「学生調査」 (在学生対象)

10) 本学がハラスメント相談窓口の設置やハラスメント防止啓発活動を行っていることを知っていますか。

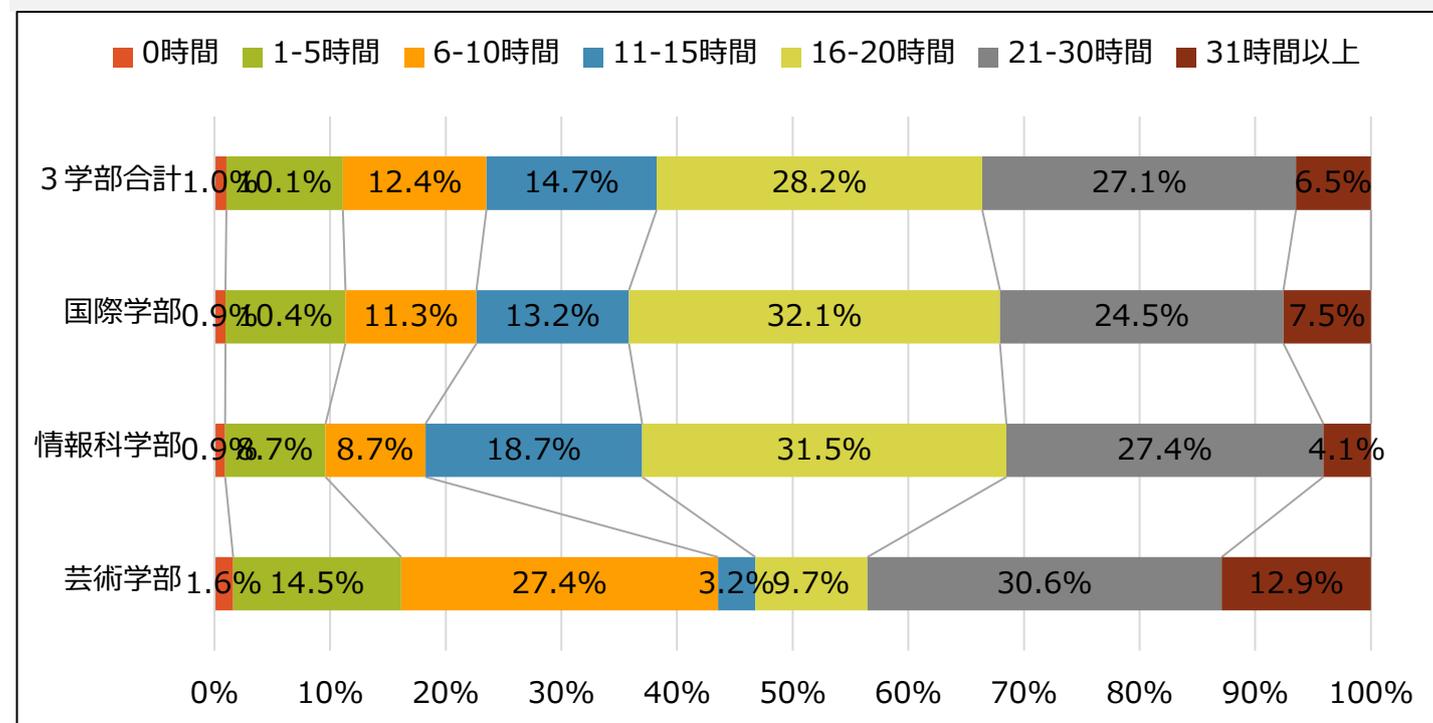
(国際：N=106、情報：N=221、芸術：N=61、3学部：N=388)



11) 授業期間中の平均的な1週間(7日間)分のトータルの学修時間について、当てはまる時間数を選択してください。

[11-1] 授業(実験・実習含む)への出席

(国際：N=106、情報：N=219、芸術：N=62、3学部：N=387)

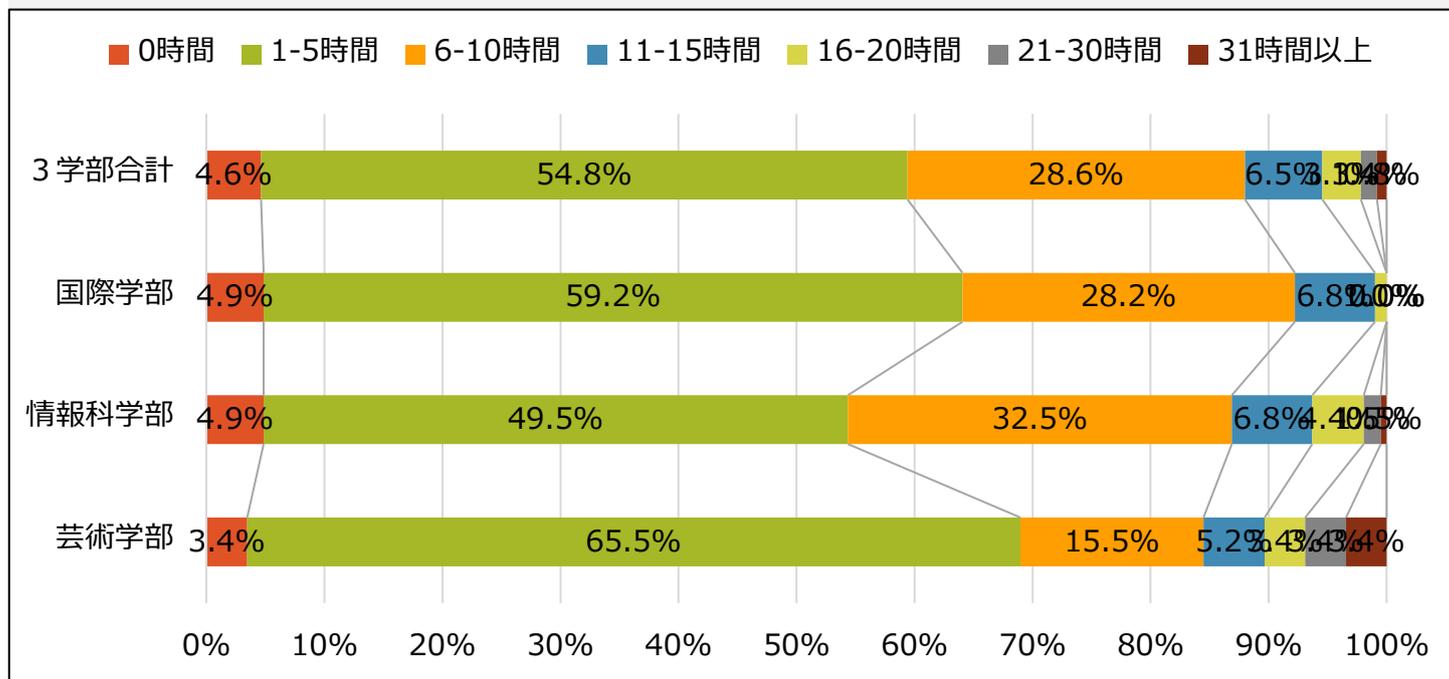


2023年度「学生調査」 (在学生対象)

11) 授業期間中の平均的な1週間（7日間）分のトータルの学修時間について、当てはまる時間数を選択してください。

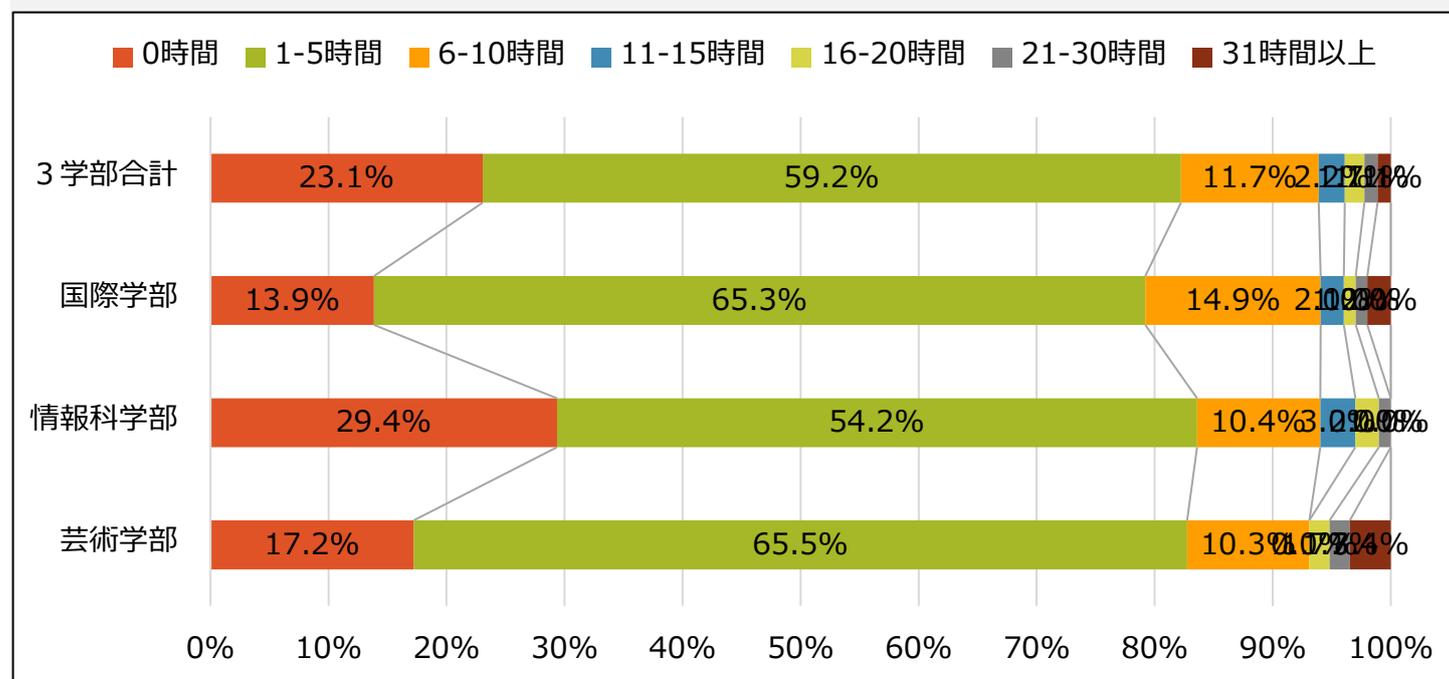
[11-2] 予習・復習・課題など授業に関する学習

(国際：N=103、情報：N=206、芸術：N=58、3学部：N=367)



[11-3] 授業以外の学習

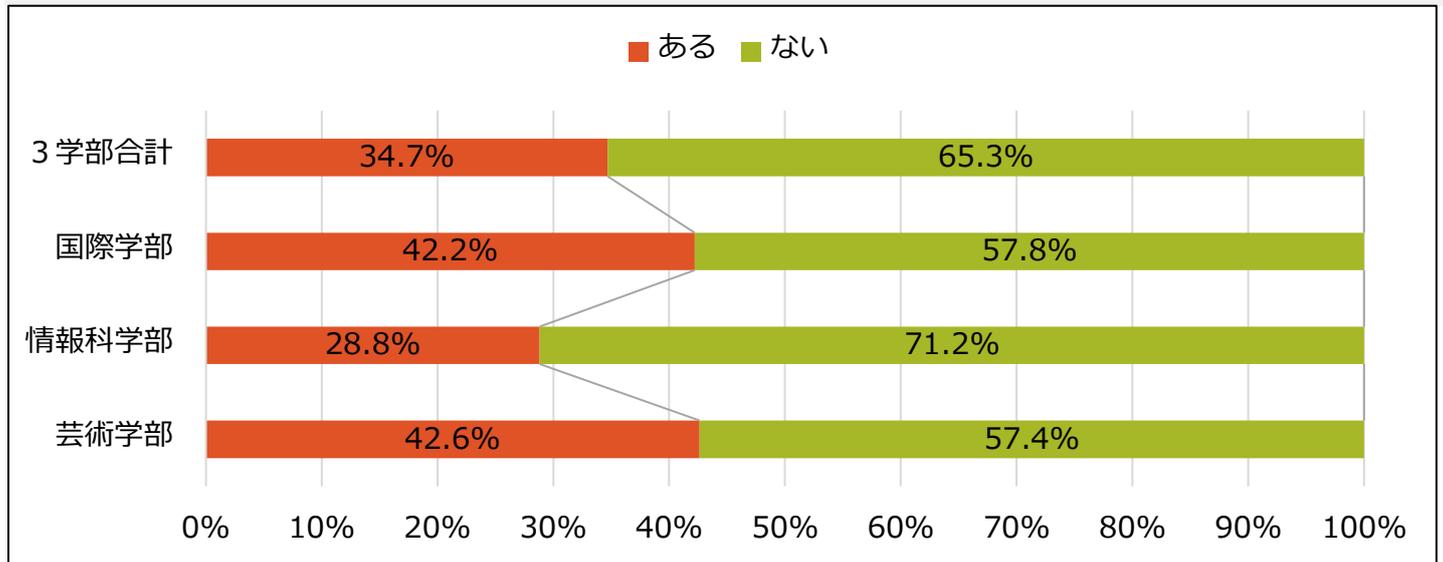
(国際：N=101、情報：N=201、芸術：N=58、3学部：N=360)



就職／キャリア

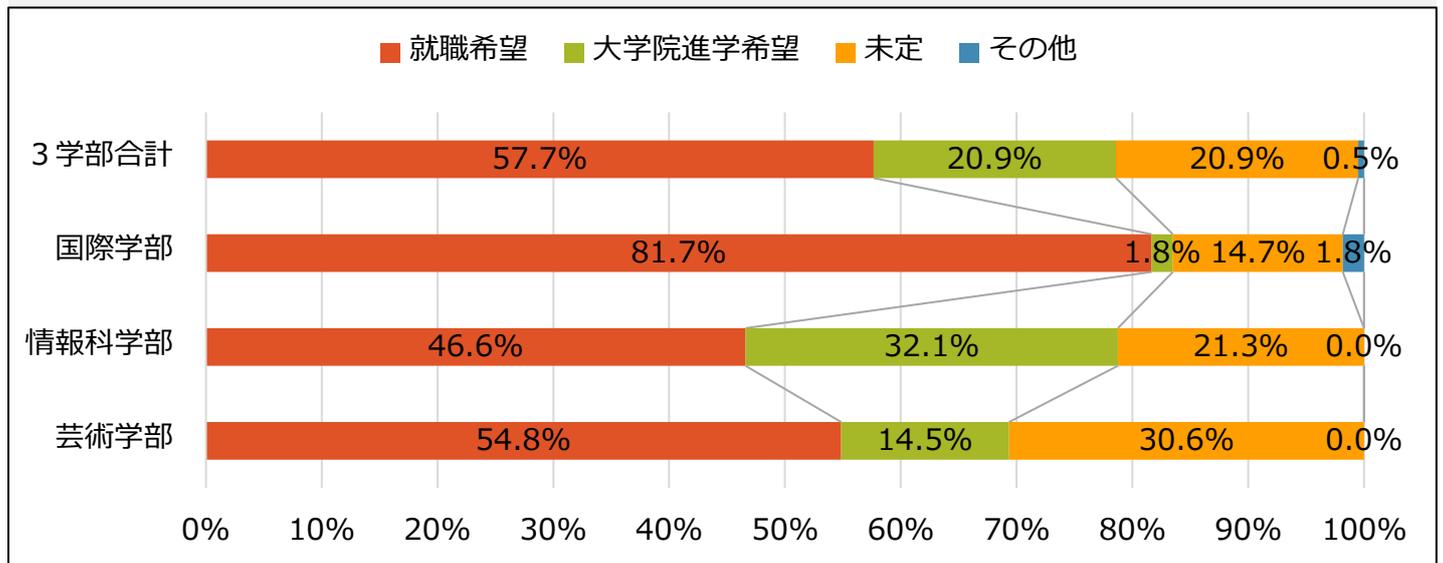
12) 卒業後のキャリアに関して目標はありますか。

(国際：N=109、情報：N=222、芸術：N=61、3学部：N=392)



13) 現時点で考えている学部卒業後の進路を教えてください。

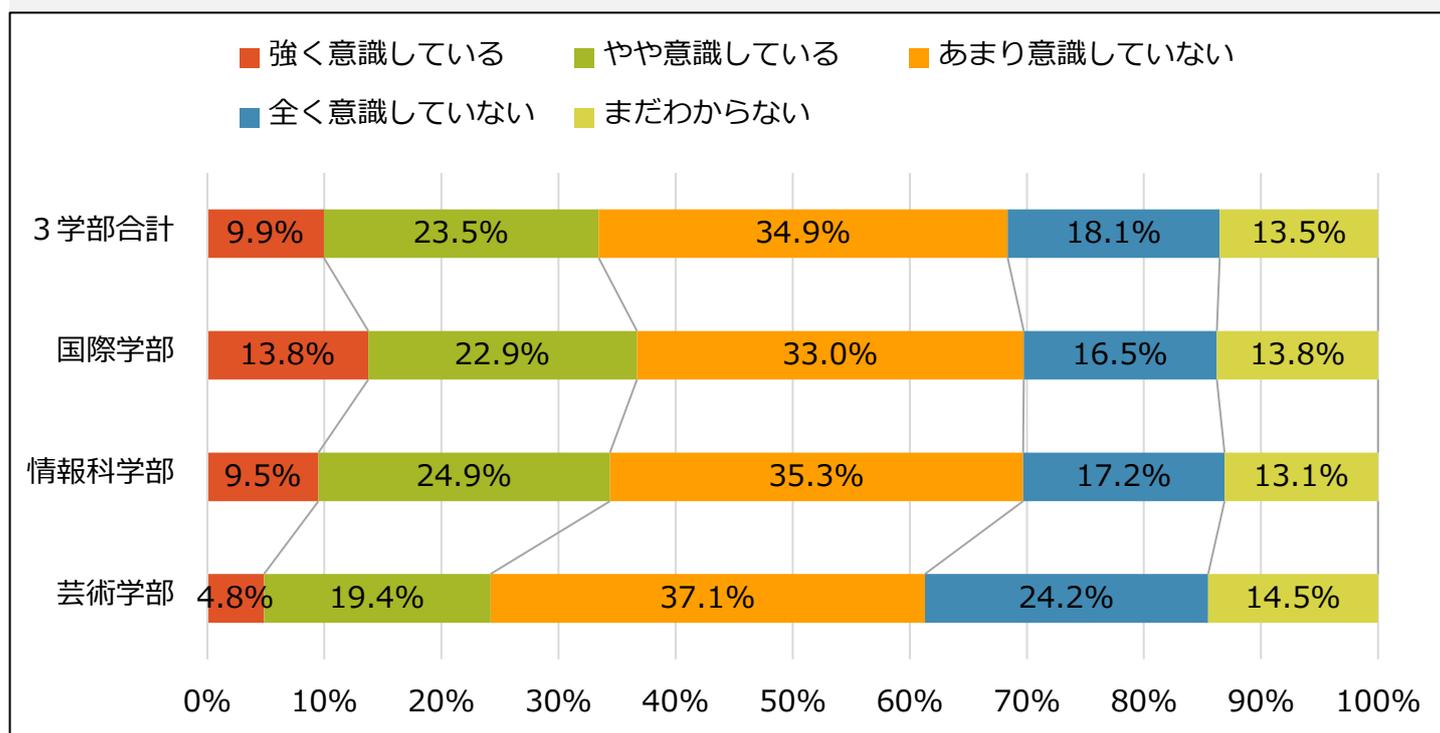
(国際：N=109、情報：N=221、芸術：N=62、3学部：N=392)



2023年度「学生調査」 (在学生対象)

14) あなたは卒業・修了後、広島市内で働くことをどの程度意識していますか。

(国際：N=109、情報：N=221、芸術：N=62、3学部：N=392)



2023年度「学生調査」 (在学生対象)

15) 設問14に「2. あまり意識していない」「1. 全く意識していない」と回答した方のみお答えください。あなたは卒業・修了後、広島市以外のどの地域で働きたいですか。〔複数回答可〕 (国際：N=54、情報：N=116、芸術：N=38、3学部：N=208)

